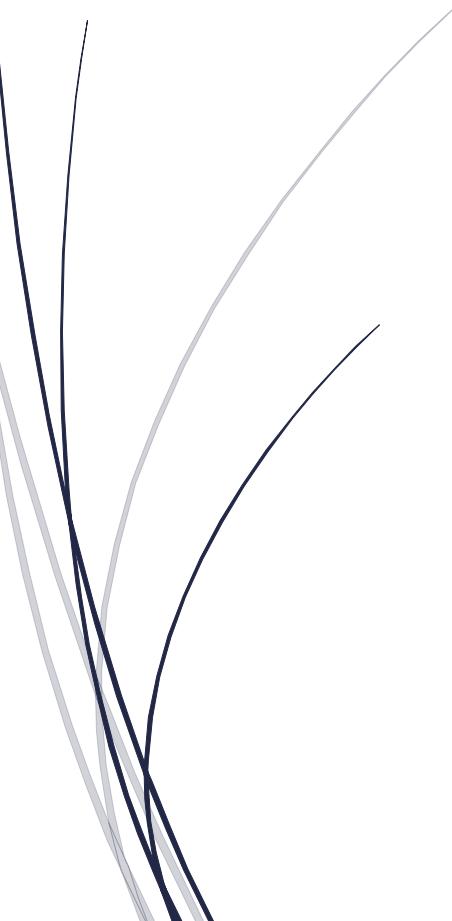




令和 7 年度版 岡崎市観光白書

(令和 6 年度年次報告書)



目 次

第1部 観光の現状	1
I 観光白書を作成するにあたって	2
1 国の動向	2
2 愛知県の動向	3
II 本市の観光の動向	4
1 観光施設入込客数	4
2 宿泊者数	7
3 外国人入込客数・外国人宿泊者数	8
4 交通	10
5 ホームページアクセス統計	14
6 観光消費額統計	16
7 来訪者満足度	17
8 訪問回数	19
9 若者来街者数	20
10 観光SNSフォロワー数	21
III 本市の観光施策	22
1 第2次岡崎市観光基本計画の概要	22
2 重点事業の実施状況	24
3 年間実施事業	28
IV 総合分析	31
1 目標指標	31
2 まとめ	31
第2部 資料編	33
1 岡崎市来訪経験者アンケート調査結果	34
2 岡崎市観光アンケート（市外）調査結果	37
3 岡崎市観光アンケート（市内）調査結果	39

第1部 観光の現状

I 観光白書を作成するにあたって

本市では、令和6年3月に「第2次岡崎市観光基本計画～おかざき観光プラン2030～」を策定し、『「観光客」の感動を「市民」の幸せにつなげる観光都市の創造』を基本目標に設定した。

そこで、基本目標及び5つの基本施策の進捗を確認するために、目標数値や観光関連のデータ等をとりまとめたものとして「岡崎市観光白書」を毎年度発行することとする。

年度集計については基準年と直近の5年間を、月別集計については基準年と直近2年間の数値を原則として掲載している。

なお、目標設定のないデータの基準年は、最も関係の深い目標項目に準じている。

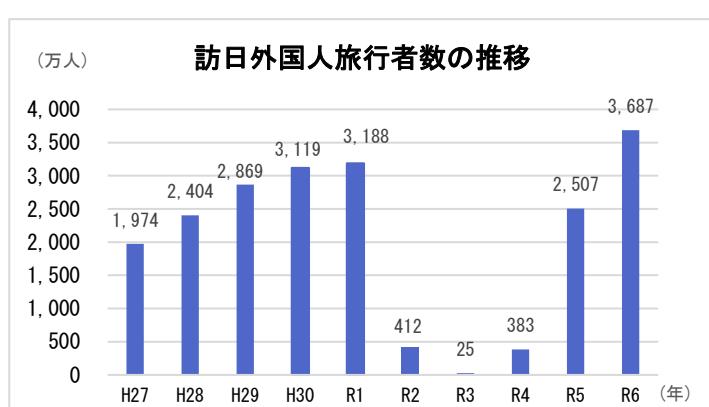


1 国の動向

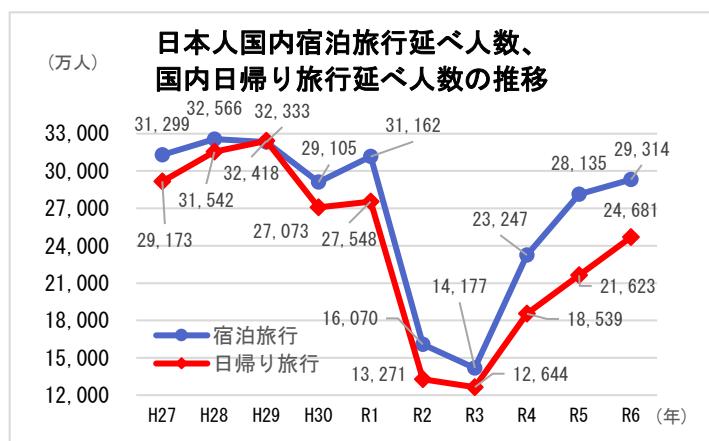
訪日外国人旅行者数は、2022年（令和4年）6月の外国人観光客の受入再開、同年10月の水際措置の大幅緩和等により徐々に回復しはじめ、2023年（令和5年）年10月には2019年（令和元年）同月水準を超えた。2024年（令和6年）は、東アジアのみならず、東南アジアや欧米豪等の幅広い国・地域からの旅行者が増加し、年間で3,687万人と過去最高を記録した。

国・地域別にみると、アジア主要市場からの訪日外国人旅行者数が2,906万人となり、全体の78.8%を占めたほか、北米主要市場からの訪日外国人旅行者数は330万人となり、米国及びカナダからの旅行者数は過去最高を記録した¹。

2024年（令和6年）の日本人の国内宿泊旅行者数は延べ2億9,314万人（前年比4.2%増）、国内日帰り旅行者数は延べ2億4,681万人（前年比14.1%増）となつた²。



資料：日本政府観光局（JNTO）資料に基づき観光庁作成



資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」

¹ 『令和7年度版観光白書』P6 観光庁

² 『令和7年度版観光白書』P11 観光庁

2 愛知県の動向

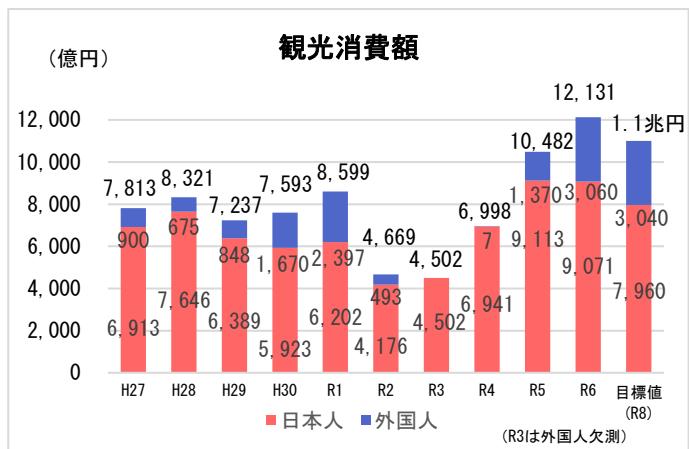
令和6年の愛知県の観光は、コロナ禍からの本格的な復調が鮮明となり、観光消費額は過去最高を記録するとともに、令和8年の目標値を前倒しで達成した。特に、外国人の観光消費額の前年からの伸びは顕著であった。一方で、観光入込客数は、前年を上回ったものの、コロナ禍前の令和元年の水準には届かなかった³。

観光消費額は、1兆2,131億円で過去最高を記録し、目標値を達成した。特に、外国人の消費額は、前年比2.2倍と大幅に増加した⁴。

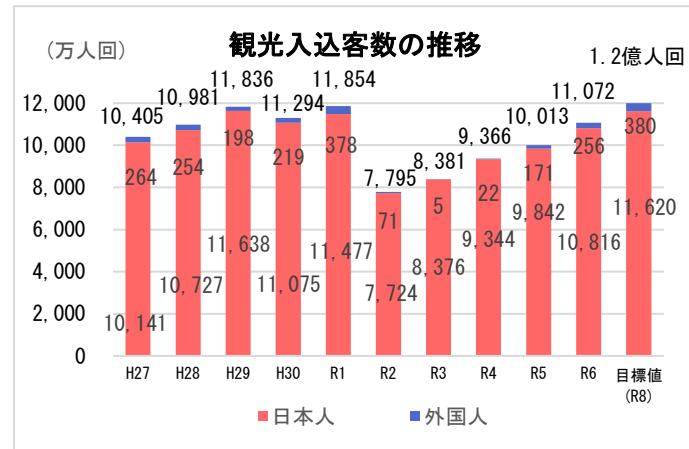
観光入込客数は、日本人は1億816万人回、外国人は256万人回で、ともに前年を上回った。なお、令和元年と比較すると、日本人は94%、外国人は68%にとどまった⁵。

観光レクリエーション資源・施設利用者総数は、前年比104.0%の1億4,238万7,225人となった⁶。

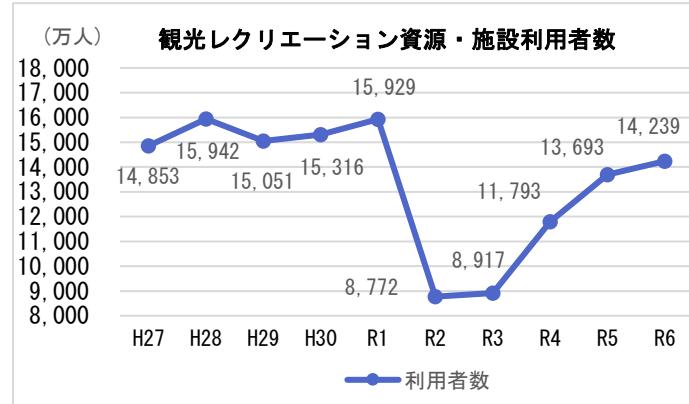
満足度は、「非常に満足」と回答した割合は43.8%で、過去最高を記録したものの、目標値には至っていない⁷。



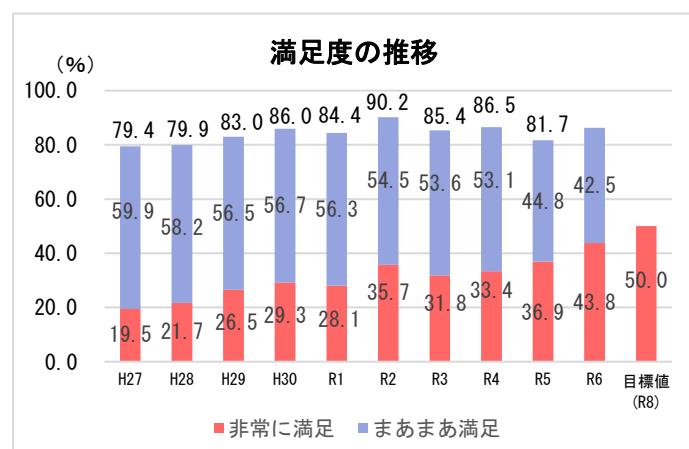
資料：愛知県「愛知県観光入込客統計」



資料：愛知県「愛知県観光入込客統計」



資料：愛知県「愛知県観光レクリエーション利用者統計」



資料：愛知県「2025年度版あいち観光戦略に基づく観光振興施策の実施状況」

5 同左 P4

6 『2024年愛知県観光レクリエーション利用者統計』 P4 愛知県観光コンベンション局観光振興課

7 同左 P8

3 『2025年度版あいち観光戦略に基づく観光振興施策の実施状況（2024年度年次報告書）』 P4 愛知県観光コンベンション局観光振興課

4 同上 P5

II 本市の観光の動向

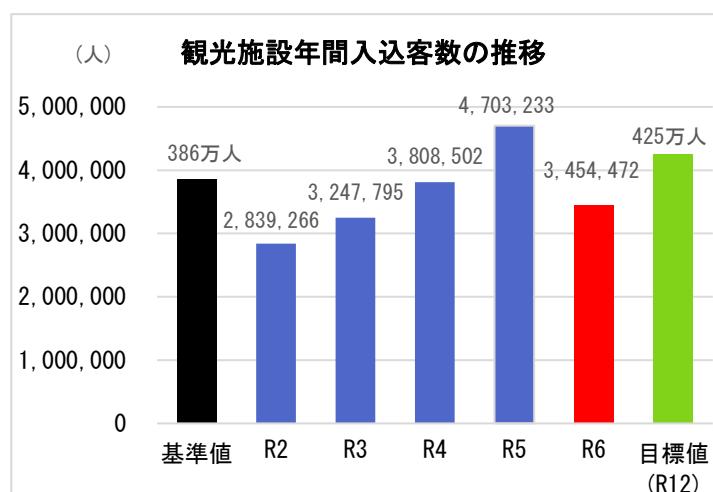
II 本市の観光の動向

1 観光施設入込客数

(1) 年度別動向

令和6年度の観光施設入込客数は3,454,472人であり、令和5年度の4,703,233人から約125万人(26.6%)減少した。令和5年放送の大河ドラマ「どうする家康」が終了したことや、調査対象施設の南公園及び美術博物館が長期休業に入ったことが大幅な減少の要因として考えられる。

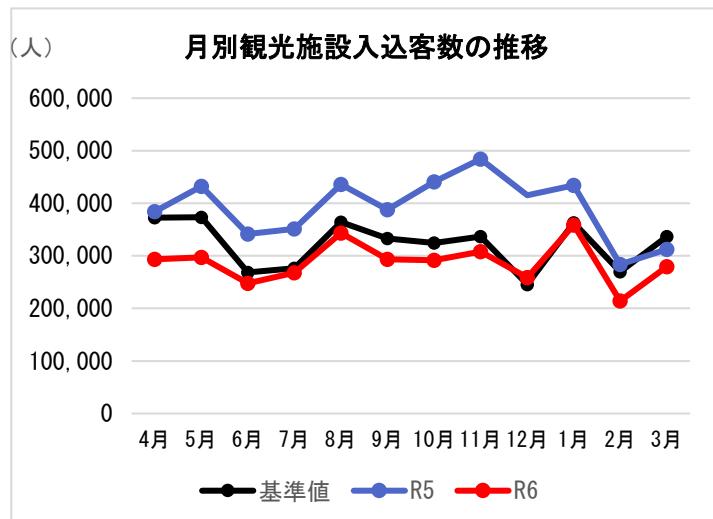
基本施策1 目標指標



(2) 月別動向

月別に観光施設入込客数をみると、大河ドラマ「どうする家康」放送の影響により入込客数が大幅に増加した令和5年度を上回る月はなく、新型コロナウイルス感染症の拡大以前の基準値に近い推移となった。

特に4月・5月の入込客数は基準値よりも大きく落ち込んでいるが、例年多くの入込客数を記録していた南公園の休業の影響があったと考えられる。



(3) 施設別動向

施設別入込客数の推移

(単位：人)

大河ドラマ「どうする家康」が放送された令和5年度と比較すると、特に影響の大きかった岡崎城公園の入込客数は約半分の622,200人であるが、基準値の約1.5倍となっており、増加傾向にあることが伺える。

また、老朽化によるコテージの営業停止の影響があつたらがら渓谷を除き、自然体験の森やわんパーク、ホタル学校などの中山間地域にある施設への入込客数に増加傾向が見られた。

令和6年度は南公園が4月1日から、美術博物館が9月24日から施設整備等のため休業したことに入込客数も大幅な影響を受けた。

施設名	基準値	令和5年度	令和6年度
岡崎城公園	427,500	1,242,700	622,200
東公園	301,200	296,410	303,760
南公園	444,986	473,908	0
奥殿陣屋	99,274	76,469	76,253
地域文化広場	148,641	223,668	228,535
道の駅藤川宿	1,188,125	1,245,305	1,142,853
くらがり渓谷	132,201	136,834	117,959
自然体験の森	12,393	19,470	20,509
わんパーク	18,369	19,554	26,201
ホタル学校	13,613	12,168	15,715
美術博物館	36,063	45,525	17,030
六所神社	42,000	43,000	43,000
岩津天満宮	350,000	273,800	319,000
駒立ぶどう狩り組合	79,665	55,195	56,954
男川やな	21,559	12,487	14,919
八丁味噌蔵	228,949	190,454	141,773
ブルーベリーファーム おかざき	8,249	4,259	4,029
岡崎カントリー倶楽部	52,294	63,977	63,004
額田ゴルフ倶楽部	71,571	76,487	74,108
ウッドデザインパーク岡崎	(把握対象外)	(把握対象外)	26,292
松應寺	〃	〃	65,000
菅生神社	〃	〃	41,876
その他施設	187,696	191,563	33,502
合計	3,864,348	4,703,233	3,454,472

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)

※「その他施設」は、入込客数を非公表としている施設を合算して計上

工事等による休館施設

令和5年度

- ・三河武士のやかた家康館：1/9～3/22 大河ドラマ館閉館後、改修のため休館
- ・美術博物館：4/1～6/30 設備改修工事のため休館

令和6年度

- ・南公園：4/1～施設整備工事のため休園
- ・美術博物館：9/24～設備改修工事のため休館

【参考施設】

(単位：人)

施設名	基準値	令和5年度	令和6年度
名鉄東岡崎駅観光案内所	25,899	46,224	15,895
JR岡崎駅観光案内所	11,694	16,794	9,835
籠田観光案内所	1,042	30,518	21,166

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)

(籠田観光案内所はH30.4開設のため基準値はH30年度)

令和6年度施設別月別入込客数

(単位：人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
岡崎城公園	69,700	65,600	43,800	45,700	59,000	54,400	58,700	64,800	30,900	37,300	37,300	55,000	622,200
東公園	34,020	36,570	22,500	11,570	5,380	15,560	31,470	41,790	28,460	22,740	21,130	32,570	303,760
南公園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥殿陣屋	9,836	9,763	5,310	4,213	5,383	5,191	6,336	7,562	4,842	5,092	5,771	6,954	76,253
地域文化広場	9,517	14,302	20,068	38,493	51,899	18,759	11,239	12,419	10,894	12,722	14,122	14,101	228,535
道の駅藤川宿	88,136	96,713	90,593	93,735	97,944	97,943	100,521	97,181	97,619	98,667	86,601	97,200	1,142,853
くらがり渓谷	4,503	9,802	6,932	22,406	40,321	10,714	4,900	7,587	6,300	1,318	960	2,216	117,959
自然体験の森	1,834	2,236	1,773	1,783	1,557	1,412	1,690	1,985	1,455	1,671	1,438	1,675	20,509
わんパーク	3,676	4,523	1,850	1,442	2,072	1,714	2,458	2,453	1,948	914	866	2,285	26,201
ホタル学校	484	572	10,640	589	588	534	503	349	385	265	328	478	15,715
美術博物館	935	1,819	1,703	2,872	4,314	5,387	0	0	0	0	0	0	17,030
六所神社	3,000	3,000	2,000	1,500	1,500	2,000	5,000	6,000	3,000	10,000	3,000	3,000	43,000
岩津天満宮	18,000	8,000	3,000	5,000	10,000	12,000	28,000	28,000	32,000	130,000	15,000	30,000	319,000
駒立ぶどう狩り組合	0	0	0	2,282	21,582	29,360	3,730	0	0	0	0	0	56,954
男川やな	170	708	1,026	3,445	6,349	2,268	625	119	106	21	21	61	14,919
八丁味噌蔵	10,435	10,888	12,030	11,036	11,138	15,173	13,605	13,911	10,722	8,453	11,290	13,092	141,773
ブルーベリーファームおかざき	250	150	1,341	1,428	860	0	0	0	0	0	0	0	4,029
岡崎カントリー倶楽部	5,792	5,863	5,626	5,587	4,805	5,230	5,073	5,259	5,413	5,137	4,823	4,396	63,004
額田ゴルフ倶楽部	7,382	7,618	6,656	5,844	5,197	5,958	7,061	7,561	6,777	4,336	3,625	6,093	74,108
ウッドデザインパーク岡崎	1,441	2,926	2,001	2,664	7,039	3,164	1,549	1,266	757	1,255	737	1,493	26,292
松應寺	14,000	8,000	3,000	2,000	2,000	2,500	4,000	5,000	12,000	6,000	2,500	4,000	65,000
菅生神社	4,472	2,832	2,880	2,757	2,796	2,088	2,331	2,450	3,466	9,549	3,096	3,159	41,876
その他施設	5,856	5,237	2,817	1,776	1,754	2,185	2,759	2,625	1,755	3,432	1,401	1,905	33,502
合計	293,439	297,122	247,546	268,122	343,478	293,540	291,550	308,317	258,799	358,872	214,009	279,678	3,454,472

令和6年度よりウッドデザインパーク岡崎、松應寺、菅生神社の3施設が新たに調査対象となった。

ウッドデザインパーク岡崎は夏のレジャーシーズンである8月に入込客数が多くなり、オフシーズンの冬季に減少する傾向がみられる。

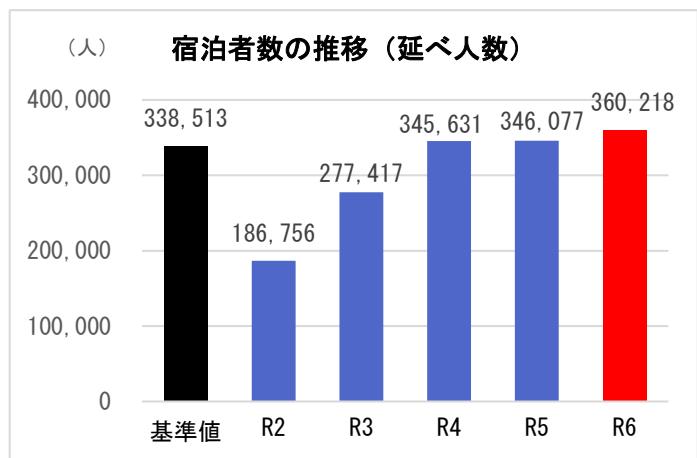
松應寺は白藤が見ごろとなる4月と、家康公生誕月間が開催される12月に入込客数が増加した。

菅生神社は初詣のある1月の入込客数が最も多く、付近の乙川河川緑地で桜まつりが開催される4月にも入込客数が増加した。

2 宿泊者数

令和6年度の延べ宿泊者数は360,218人であり、令和5年度から14,141人(4.1%)増加し、令和5年度に引き続き新型コロナウイルスの影響のない基準値を上回る値となった。

今後もナイトタイムエコノミーの推進などによる観光コンテンツの充実が図られ、滞在時間の延長につながることが期待される。



※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)、宿泊旅行統計から推計
※令和2年度以降は各施設へ直接調査

月別宿泊者数の推移（実人数）

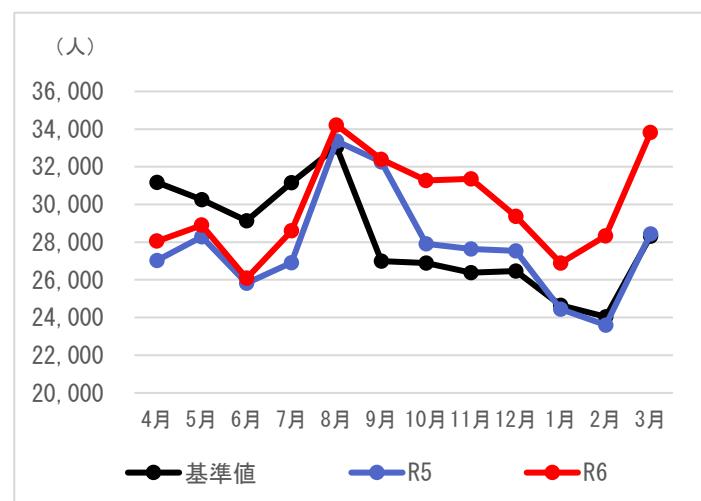
(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値	31,176	30,255	29,139	31,165	33,052	26,988	26,887	26,375	26,470	24,647	24,039	28,320	338,513
令 和 5 年 度	27,023	28,284	25,823	26,902	33,363	32,256	27,906	27,645	27,533	24,448	23,603	28,430	333,216
令 和 6 年 度	28,053	28,901	26,080	28,592	34,215	32,397	31,275	31,357	29,368	26,889	28,333	33,812	359,272

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)、宿泊旅行統計から推計
※令和2年度以降は各施設へ直接調査

月別では、夏のレジャーシーズンと3月に宿泊者数が多く、6月と1月は少ない傾向で、グラフでは2つの頂点をもつパターンとなった。

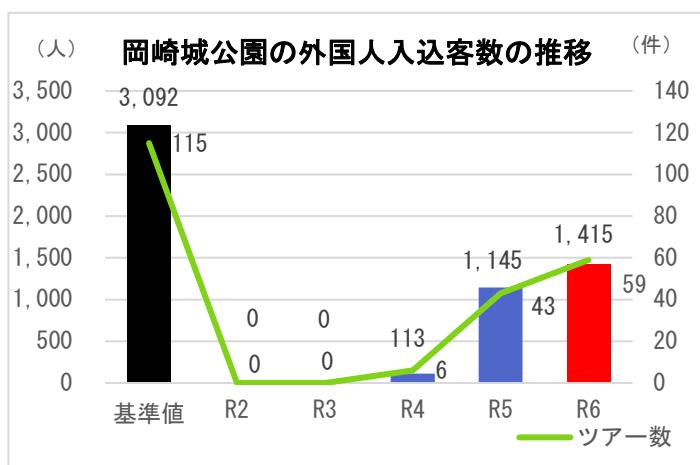
令和4年度以降は、夏季休暇や桜の時期といった観光シーズンに宿泊者数が増加し、シーズンオフの時期に減少する傾向であったが、令和6年度は10月・11月に宿泊者数が大幅に増加した。これは、バレーボールチーム・ジェイテクト STINGS 愛知のホームゲームが開催されたことや、ラリージャパンが開催された影響によるものと考えられる。



3 外国人入込客数・外国人宿泊者数

(1) 岡崎城公園の外国人入込客数

岡崎城公園の外国人入込客数は、新型コロナウィルスの影響により令和2年度と令和3年度は旅行者数、ツアー数はゼロであったが、令和5年2月から来訪が再開した。令和6年度は、令和5年度よりも年間旅行者数は270人、ツアーは16件増加した。新型コロナウィルスの影響がまったくなかった平成30年度の年間旅行者数4,682人、ツアー数169件と比較すると約30%の水準となった。



月別岡崎城公園の外国人入込客数

(単位：旅行者数/人、ツアー数/件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準値	旅行者数	879	581	126	142	93	58	115	264	86	53	282	413	3,092
	ツアー数	31	20	5	6	4	2	4	12	3	2	11	16	115
令和5年度	旅行者数	62	40	22	17	9	24	15	21	171	129	40	595	1,145
	ツアー数	3	1	1	1	1	1	1	1	6	5	2	20	43
令和6年度	旅行者数	320	68	86	31	21	0	39	323	40	44	211	232	1,415
	ツアー数	15	3	3	2	1	0	2	13	2	2	6	10	59

※基準値はコロナ前3年平均 (H28~30年度)

出典：岡崎城公園ヒアリングシート

国別岡崎城公園の外国人旅行者数

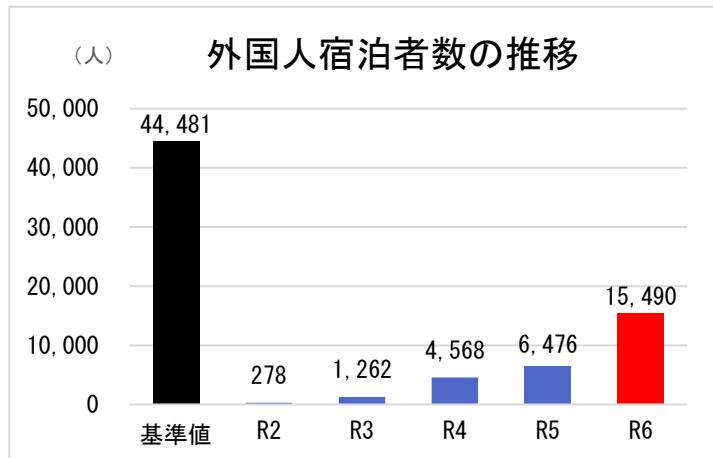
(単位：旅行者数/人、ツアー数/件)

国名	平成30年度		令和5年度		令和6年度	
	旅行者数	ツアー数	旅行者数	ツアー数	旅行者数	ツアー数
台湾	3,604	132	763	30	869	38
中国	387	14	33	2	89	3
韓国	113	4	38	2	94	3
アメリカ	0	0	34	1	17	1
タイ	113	5	117	6	236	10
ベトナム	117	2	0	0	56	2
シンガポール	16	1	0	0	0	0
オーストラリア	18	1	0	0	0	0
インドネシア	22	1	0	0	0	0
フランス	0	0	40	1	0	0
ドイツ	0	0	120	1	0	0
その他	292	9	0	0	54	2
合計	4,682	169	1,145	43	1,415	59

出典：岡崎城公園駐車場ヒアリングシート

(2) 外国人宿泊者数

令和6年度の延べ外国人宿泊者数は15,490人で、令和5年度から約9,000人(139.2%)増加した。新型コロナウイルス感染拡大防止措置により宿泊者数が大きく落ち込んだ令和2年度以降徐々に増加し、令和6年度も基準値には及ばないものの、増加率は上がってきている。



※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)、宿泊旅行統計から推計

※令和2年度以降は各施設へ直接調査

月別外国人宿泊者数の推移

(単位：人)

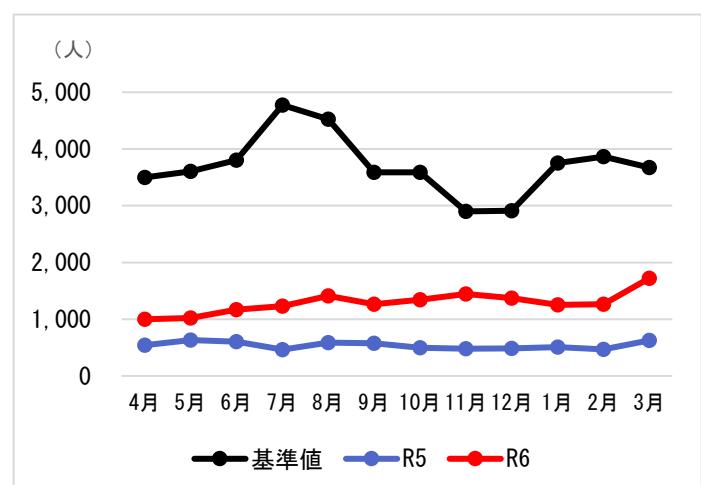
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値	3,498	3,604	3,801	4,774	4,525	3,591	3,591	2,900	2,909	3,754	3,863	3,671	44,481
令和5年度	540	632	602	464	589	578	499	478	485	509	471	629	6,476
令和6年度	998	1,023	1,167	1,230	1,412	1,266	1,343	1,442	1,373	1,252	1,262	1,722	15,490

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)、宿泊旅行統計から推計

※令和2年度以降は各施設へ直接調査

月別において、大きな増減はないものの、年間を通じて外国人宿泊者は増加傾向にあった。

日本人を含めた宿泊者数全体における月別推移では、観光シーズンとシーズンオフにより差が生じていることがわかつてきただが、外国人宿泊者については、現状では分析することが難しい。今後さらに人数が増加してきた場合、月による変動が判明する可能性がある。



4 交通

(1) 鉄道利用状況

令和6年度の合計乗客数は約1,703万人で、前年度から約21万人(1.2%)増加した。

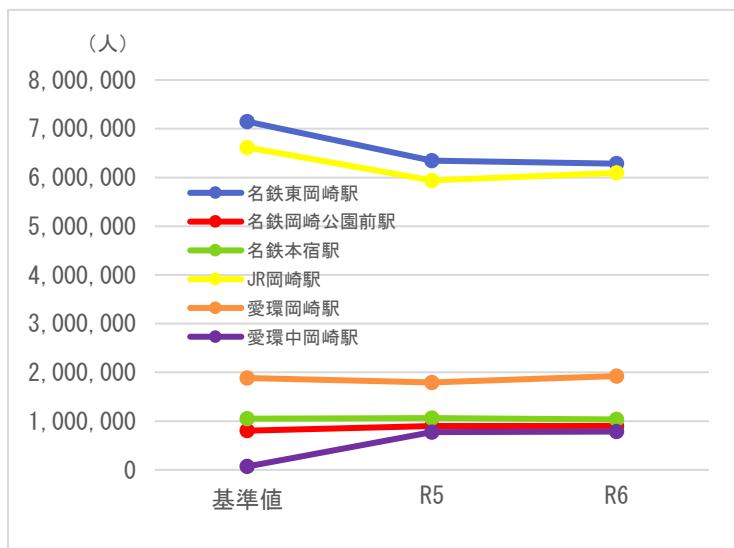
駅ごとにみると、名鉄東岡崎駅、名鉄本宿駅のみ減少しており、その他の駅の乗客数は増加した。新型コロナウイルスの影響のない基準値と比較すると約118万人(6.5%)少ない。

市内各駅における乗客数の推移

(単位:人)

駅名	基準値	令和5年度	令和6年度
名鉄東岡崎駅	7,146,491	6,345,401	6,283,953
名鉄岡崎公園前駅	804,440	900,437	901,549
名鉄本宿駅	1,053,016	1,062,807	1,034,737
JR岡崎駅	6,616,927	5,939,909	6,095,240
愛環岡崎駅	1,887,842	1,794,058	1,925,321
愛環中岡崎駅	697,526	773,958	785,910
合計	18,206,242	16,816,570	17,026,710

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)



(2) 高速道路利用状況

東名高速道路岡崎インターチェンジ日平均出入交通量

(単位:台)

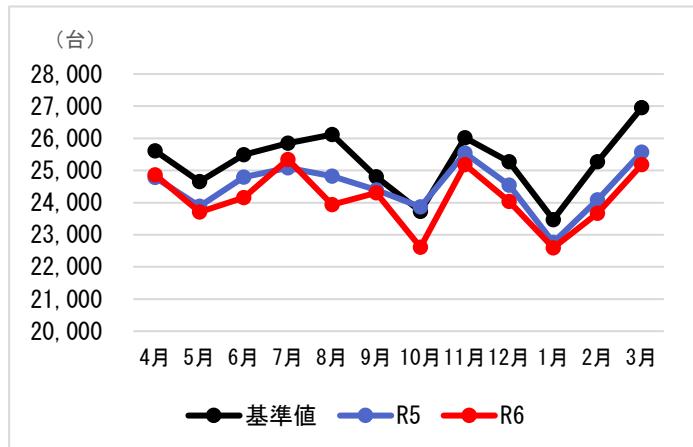
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値	25,607	24,648	25,486	25,846	26,117	24,800	23,722	26,017	25,271	23,472	25,271	26,951	303,208
令 和 5 年 度	24,782	23,890	24,788	25,084	24,826	24,394	23,867	25,535	24,548	22,761	24,082	25,566	294,123
令 和 6 年 度	24,857	23,708	24,155	25,345	23,940	24,301	22,613	25,183	24,038	22,595	23,662	25,182	289,579

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)

出典: 高速道路統計月報

令和6年度の出入交通量は、令和5年度と同様、大きく増減する月はなく、年間を通じ比較的安定的に推移した。

新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ令和2年度の262,015台から回復傾向にあったが、令和6年度は4年ぶりの減少となった。



新東名高速道路岡崎東インターチェンジ日平均出入交通量

(単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値	4,566	4,817	4,466	4,616	5,247	4,967	5,946	5,296	4,483	4,170	4,401	4,860	57,835
令 和 5 年 度	5,022	5,296	4,911	5,147	5,117	6,073	5,999	5,693	4,897	4,421	4,821	5,265	62,662
令 和 6 年 度	5,077	5,242	5,132	5,504	5,657	6,189	7,647	6,060	5,440	5,150	5,309	5,996	68,403

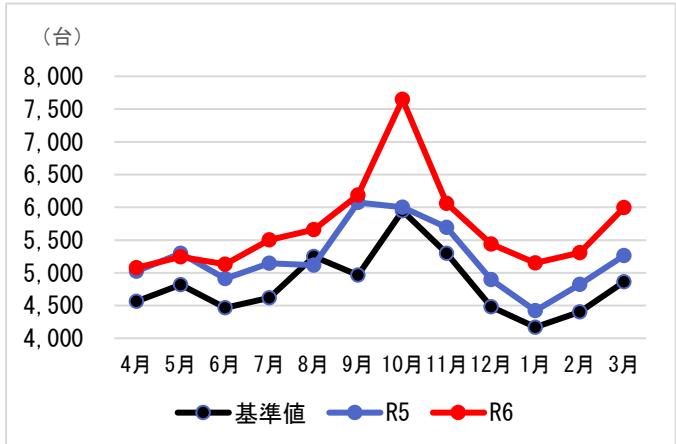
※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)

出典: 高速道路統計月報

令和6年度の出入交通量は、10月に突出して増加した。同時期に東名高速道路岡崎IC・小牧IC間で集中工事があったことから、迂回ルートとしての利用が増加した可能性がある。

それ以外の月においても増加しており、基準値の夏と秋の行楽シーズンのみ利用者が増加する傾向からの変化がみられた。

合計を比較すると、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ令和2年度の52,923台から年ごとに回復傾向にあり、平成28年2月13日に供用開始以来の最高台数を記録した令和5年度を超えて、最高台数を更新した。



岡崎サービスエリア入込客数

(単位：人)

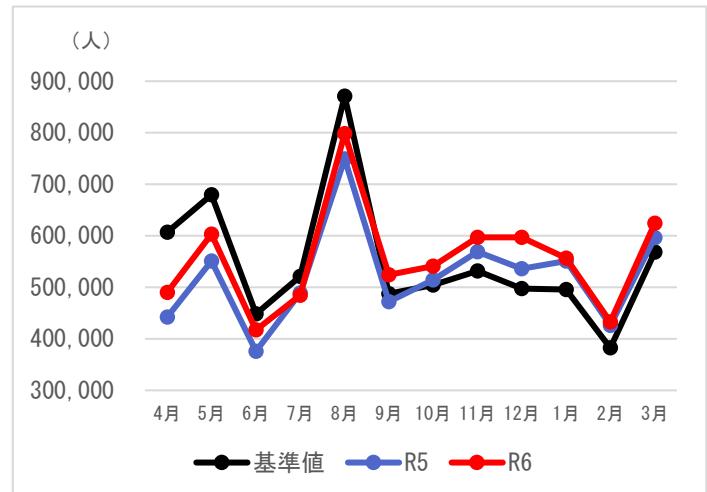
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値	606,913	679,504	448,290	520,950	871,087	487,531	504,273	531,508	497,328	495,808	382,348	568,224	6,593,764
令和5年度	442,000	551,000	376,000	488,906	749,279	471,806	514,046	568,957	536,157	550,992	426,103	596,194	6,271,440
令和6年度	490,266	602,990	417,089	484,545	798,107	523,997	541,138	596,885	597,030	556,256	433,057	623,976	6,665,336

※基準値はコロナ前3年平均（H28～30年度）

出典：高速道路統計月報

令和6年度の岡崎サービスエリア入込客数は、前年度と比較すると約39万人(6.3%)増加した。

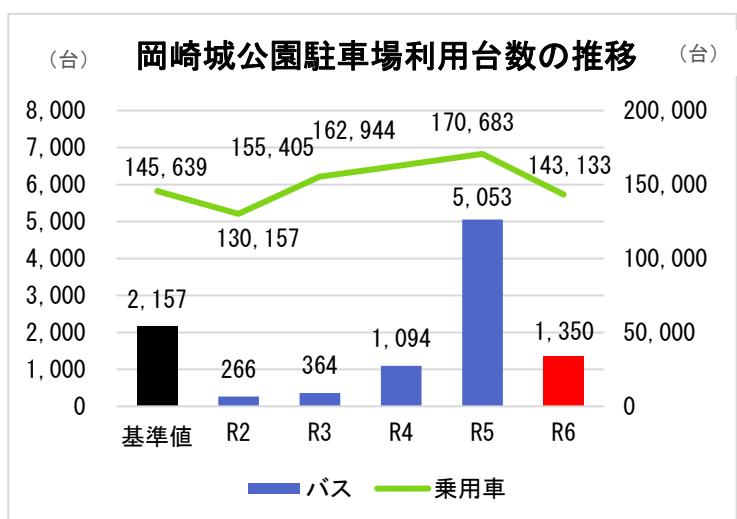
月別では、ゴールデンウィークの5月と夏季休暇にあたる8月、年度末の3月に入込客数の増加がみられるほか、秋の行楽シーズンにおいても堅調に推移した。



(3) 駐車場利用状況

令和6年度のバス利用台数は、1,350台で、大河ドラマ館の開館の影響があった前年度に比較すると減少したが、それ以前の令和4年度と比較すると256台(23.4%)増加した。

乗用車の利用台数は、前年度より27,550台(16.1%)減少した。乗用車用の平面駐車場は、令和6年4月上旬と令和7年3月下旬の土日を予約制とした。



月別岡崎城公園駐車場利用台数

(単位:台)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準値	バス	423	175	167	149	85	155	188	283	88	108	132	204	2,157
	乗用車	20,969	12,419	7,732	8,930	12,882	10,635	11,222	11,794	10,974	14,750	8,590	14,742	145,639
令和5年度	バス	327	420	730	383	191	568	694	922	307	162	161	188	5,053
	乗用車	13,424	17,608	14,296	15,080	16,481	14,180	14,316	14,791	13,990	14,963	9,849	11,705	170,683
令和6年度	バス	170	94	109	67	46	124	136	221	93	76	86	128	1,350
	乗用車	19,130	12,923	9,023	9,847	11,963	11,450	12,492	13,218	9,717	13,384	8,682	11,304	143,133

※基準値はコロナ前3年平均(H28~30年度)

出典: 岡崎城公園駐車場管理業務報告書(後納除く)

バスの利用台数は大河ドラマ館が開館していた昨年度と比較すると大きく減少しており、新型コロナウイルスの感染拡大前の3年間の平均による基準値と比較しても低い数値になっている。

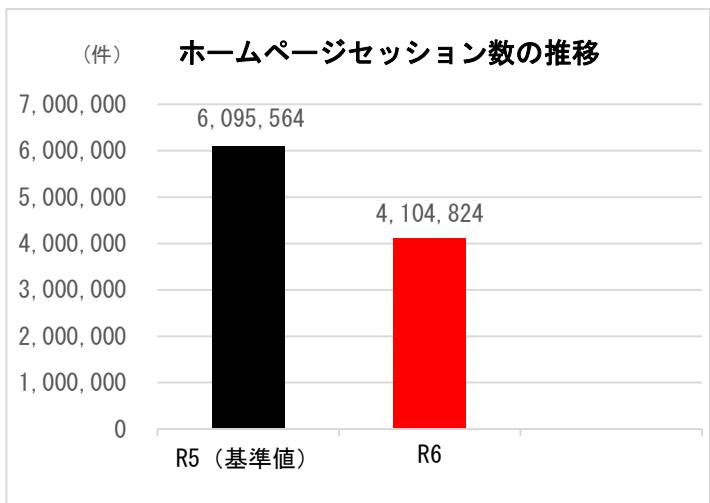
乗用車の利用台数も前年度と比較すると減少しているものの、こちらは基準値と同程度となっている。

5 ホームページアクセス統計

(1) セッション数※1

「岡崎おでかけナビ」の令和6年度のセッション数は、前年度より約199万件（32.7%）減少した。

この要因としては、令和5年度は大河ドラマ「どうする家康」の放送や大河ドラマ館の開館に伴ってセッション数が伸びていたが、令和6年度はドラマ終了の影響により減少した。



出典：岡崎おでかけナビログレポート

月別セッション数の推移

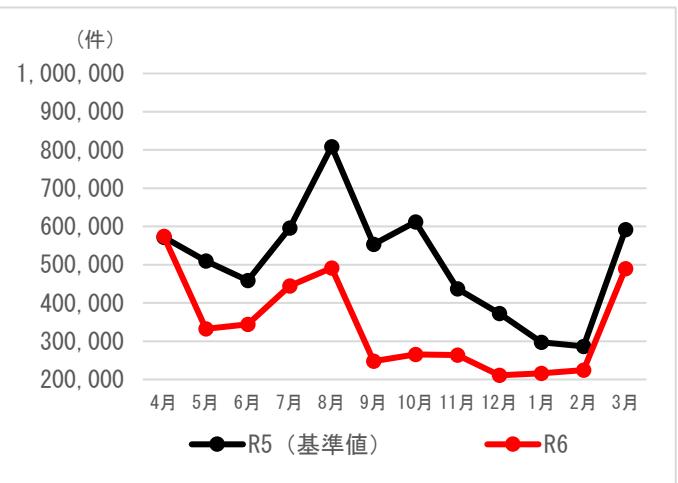
(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基 準 値 (令和5年度)	571,495	509,496	458,873	595,864	809,116	553,283	611,766	437,245	372,843	297,480	286,600	591,503	6,095,564
令和6年度	574,130	332,433	344,508	444,732	491,233	247,877	265,449	263,842	210,894	215,793	224,114	489,819	4,104,824

月別の動きでは、令和5年度と比較して令和6年度は4月を除き、セッション数が減少した。

特に、令和5年度は大河ドラマ出演者を招いた家康行列を10月に開催した影響で9月・10月のセッション数が大きく伸びており、令和6年度とは大きな差が生じた。

桜まつりや花火大会への注目度が高く、イベント情報が掲載される7月・3月の減少率も他の月と比較すると低くなる傾向が見られた。



※基準値はR5年度

出典：岡崎おでかけナビログレポート

※セッション数とは、サイトへの訪問数を指す。一度の訪問における30分以内の行動を1セッションとする。サイトを離脱しても30分以内に再来訪した場合

は同一セッション、同一ユーザーでも30分以降の再来訪は別セッションとしてカウントする。ユニバーサルアナリティクスにより算定。

(2) アクセスキーワードの順位

令和6年4月				令和6年5月			令和6年6月		
順位	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合
1	岡崎 桜祭り	19,623	3.42	岡崎城	7,019	2.11	岡崎城	5,084	1.48
2	岡崎桜まつり	7,621	1.33	岡崎 観光	3,312	1.00	岡崎花火大会 2024	3,594	1.04
3	岡崎城	7,129	1.24	東海オンエア 聖地巡礼	2,919	0.88	岡崎花火大会	3,358	0.97
4	岡崎公園 桜まつり	7,096	1.24	岡崎公園	2,679	0.81	鳥川ホタルの里	2,763	0.80
5	家康行列 2024	5,996	1.04	岡崎公園 イベント	2,663	0.80	岡崎 花火	2,722	0.79
合計		47,465	8.27		18,592	5.59		17,521	5.09
令和6年7月				令和6年8月			令和6年9月		
順位	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合
1	岡崎花火大会	24,992	5.62	岡崎花火大会	32,199	6.55	岡崎城	5,504	2.22
2	岡崎花火大会 2024	13,683	3.08	岡崎花火大会 2024	22,329	4.55	東海オンエア 聖地巡礼	3,816	1.54
3	岡崎 花火	9,402	2.11	岡崎 花火	9,396	1.91	岡崎 観光	3,802	1.53
4	岡崎花火	8,517	1.92	岡崎花火	8,157	1.66	岡崎 観光 東海オンエア	1,796	0.72
5	岡崎 花火大会 2024	5,524	1.24	岡崎城	5,771	1.17	醉芙蓉	1,558	0.63
合計		62,118	13.97		77,852	15.85		16,476	6.65
令和6年10月				令和6年11月			令和6年12月		
順位	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合
1	岡崎城	5,767	2.17	岡崎城	6,347	2.41	岡崎城	5,624	2.67
2	東海オンエア 聖地巡礼	3,339	1.26	東海オンエア 聖地巡礼	3,590	1.36	東海オンエア 聖地巡礼	2,268	1.08
3	岡崎 観光	3,076	1.16	岡崎 観光	2,714	1.03	岡崎 観光	1,983	0.94
4	おかげきつ子展 2024	2,193	0.83	岡崎東公園	2,242	0.85	岡崎東公園	1,305	0.62
5	岡崎 観光 東海オンエア	1,595	0.60	岡崎公園	1,686	0.64	岡崎 観光 東海オンエア	1,153	0.55
合計		15,970	6.02		16,579	6.28		12,333	5.85
令和7年1月				令和7年2月			令和7年3月		
順位	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合	キーワード	セッション	割合
1	岡崎城	5,409	2.51	岡崎城	5,161	2.30	岡崎桜まつり	34,634	7.07
2	東海オンエア 聖地巡礼	2,976	1.38	東海オンエア 聖地巡礼	3,865	1.72	岡崎 桜祭り	17,234	3.52
3	岡崎 観光	2,636	1.22	岡崎 観光	2,922	1.30	岡崎城	7,074	1.44
4	奥殿陣屋	1,458	0.68	岡崎 観光 東海オンエア	1,567	0.70	岡崎 桜祭り 2025	6,665	1.36
5	岡崎 観光 東海オンエア	1,396	0.65	岡崎 桜祭り 2025	1,421	0.63	桜祭り 岡崎	5,882	1.20
合計		13,875	6.43		14,936	6.66		71,489	14.59

桜まつり、花火大会など季節ごとのイベントの注目度が高い。また、年間を通じて岡崎城や岡崎観光のキーワードで多く検索されているほか、東海オンエア関連のワードでも多く検索され、中でも聖地巡礼モデルコースのページの人気が高い。

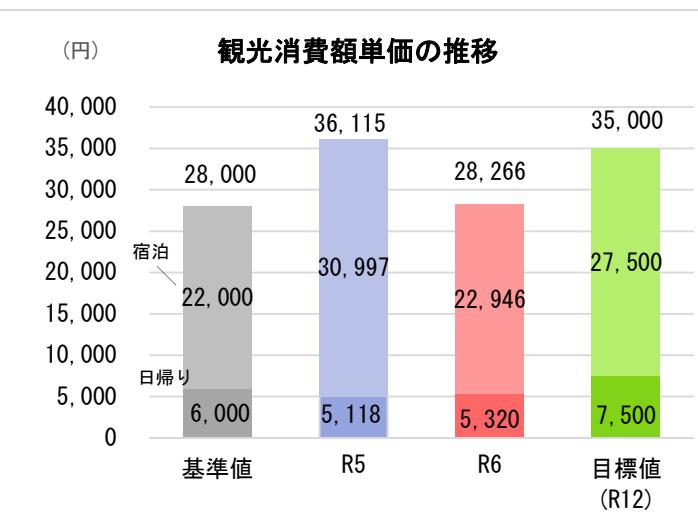
6 観光消費額統計

令和5年度と令和6年度を比較すると、宿泊客の観光消費額は、宿泊費や入館料・施設利用料・体験料が増加した一方で、土産購入費や飲食費は減少した。総消費額は26%の減少となった。

日帰り客の観光消費額では、飲食費と入館料・施設利用料・体験料が増加しており、総消費額は令和5年度より3.9%増加した。

本市の観光客は約7割が日帰り客であり、限られた時間の中でも観光消費につながるコンテンツの提供が重要である。

基本施策1 目標指標



※基準値はR2~4年度の平均
出典：岡崎市来訪経験者アンケート

過去5年以内に訪問した観光客による消費単価の内訳

(単位：円)

項目	令和5年度		令和6年度		比 較	
	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客
宿泊費	7,454	—	8,366	—	112.2%	—
土産購入費	4,024	1,297	3,095	1,153	76.9%	88.9%
飲食費	8,339	2,335	7,445	2,692	89.3%	115.3%
市内交通費	2,319	601	2,212	566	95.4%	94.2%
入館料 施設利用料 体験料	1,138	596	1,190	624	104.6%	104.7%
その他	7,723	289	638	285	8.3%	98.6%
総消費額	30,997	5,118	22,946	5,320	74.0%	103.9%

出典：岡崎市来訪経験者アンケート

【参考】

本市観光アンケートによる観光客の観光消費額

(単位：円)

項目	令和5年度		令和6年度		比 較	
	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客
総消費額	39,571	9,262	51,162	7,281	129.3%	78.6%

出典：本市観光アンケート

総消費額：交通費・ガソリン代・飲食代・宿泊費・買い物代・入場料等の支払総額

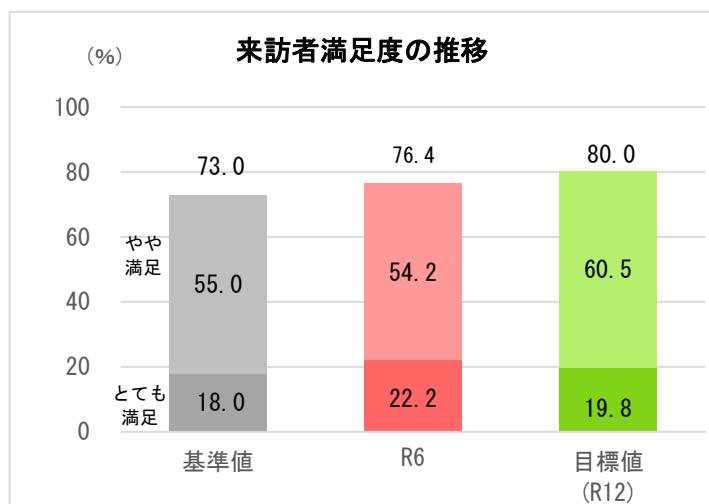
7 来訪者満足度

岡崎市への来訪経験者に「岡崎市への旅行全体を通して」の満足度のアンケートを実施したところ、「とても満足している」と回答した人の割合が令和5年度と比較し4.2%増加し22.2%、「やや満足している」が0.8%減少し54.2%で、合計すると76.4%となった。昨年度の73.0%との比較では3.4%の増加である。

「不満だった点、改善が必要だと思う点」は概ね改善傾向にあり、特に昨年問題視された「市内交通」、「案内表示」、「駐車場の数」の項目は大きく減少している。

また、「お土産物」や「特産品」の不満の割合も昨年に引き続き減っており、事業者の取り組みが好意的に受け入れられたと考えられる。

基本目標 目標指標



※基準値はR5年度

出典：岡崎市来訪経験者アンケート

来訪者満足度のレベル

(単位：%)

満足度	令和5年度	令和6年度	増減
とても満足している	18.0	22.2	+4.2
やや満足している	55.0	54.2	-0.8
どちらでもない	25.5	23.0	-2.5
やや不満である	1.3	0.6	-0.7
とても不満である	0.2	0.0	-0.2

出典：岡崎市来訪経験者アンケート

不満だった点、改善が必要だと思う点

(単位：%)

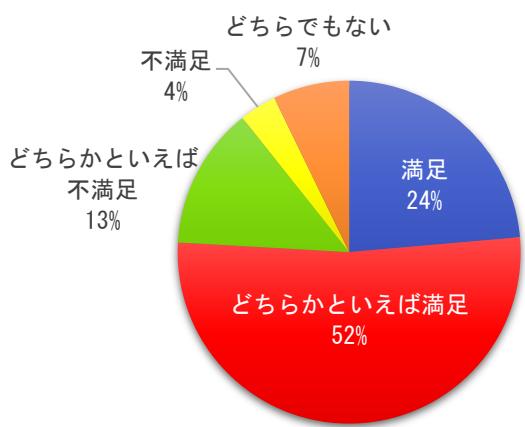
項目	令和5年度	令和6年度	増減
市内交通	24.5	19.4	-5.1
レストラン	8.5	6.8	-1.7
カフェ	5.3	4.4	-0.9
宿泊施設	7.0	5.8	-1.2
案内表示	9.8	6.0	-3.8
通信環境	4.3	3.0	-1.3
お土産物	9.8	5.8	-4.0
特産品	7.0	4.2	-2.8
観光施設	8.0	5.6	-2.4
体験メニュー	3.5	2.6	-0.9
駐車場の数	15.3	12.4	-2.9
観光情報	7.8	5.6	-2.2
地域住民との交流	1.3	1.2	-0.1
おもてなし	2.0	1.6	-0.4
街の景観や雰囲気	5.0	3.8	-1.2
その他	1.0	3.2	+2.2
特にない	49.8	57.4	+7.6

出典：岡崎市来訪経験者アンケート

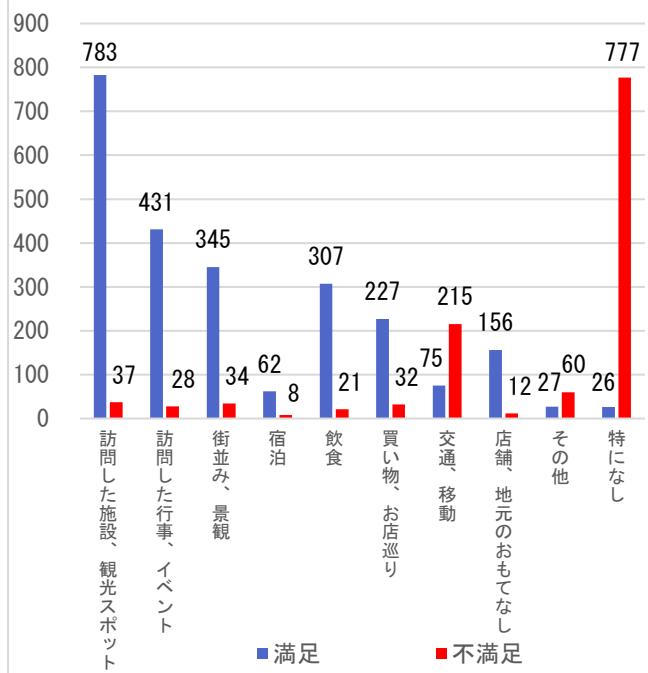
本市観光アンケートでは、市民の観光に対する満足度を調査している。「満足」と「どちらかといえば満足」の合計は 76%で来訪者の満足度の 76.4% (17 ページ参照) と概ね一致している。

また、本市観光アンケートにおいて、市外からの観光客には満足な点と不満足な点の調査をしており、来訪経験者アンケートと同様、交通や移動に対する不満がトップとなっている。観光スポットが点在する本市の特性もあり長年の課題であるが、何らかの形で解決できれば満足度の一層の向上が期待できる。

【参考】本市観光アンケートによる市民の観光に対する満足度



【参考】本市観光アンケートによる観光客が満足な点と不満足な点

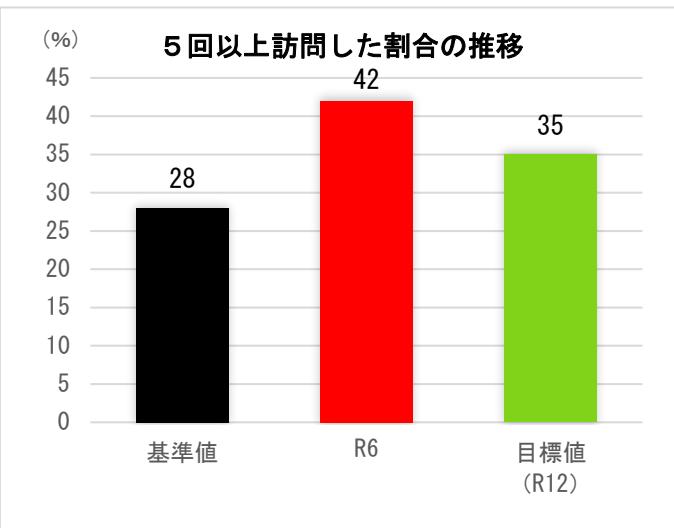


8 訪問回数

基本施策2 目標指標

岡崎市への来訪経験者に「最近5年間で岡崎市を訪問した回数」を尋ねたところ、「5回以上」と回答した人の割合が42%で最も多く、次いで「1回」が31%、「2回」が13%であった。

引き続き繰り返し訪問するリピーター（岡崎ファン）を獲得するため、本市の多様な魅力を活かした観光コンテンツの企画・提供に取り組み、観光関連産業の持続的な成長につなげる必要がある。



※基準値はR5年度
出典：岡崎市来訪経験者アンケート、本市観光アンケートの合計



出典：岡崎市来訪経験者アンケート、本市観光アンケートの合計

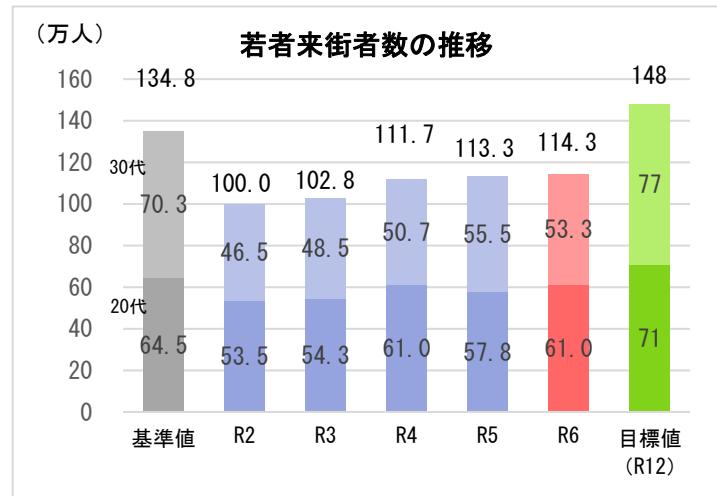
9 若者來街者數

基本施策 3 目標指標

令和6年度の市中心部（QURUWA 地区）における若者来街者数は114万3千人で、前年度から1万人（約0.9%）増加した。

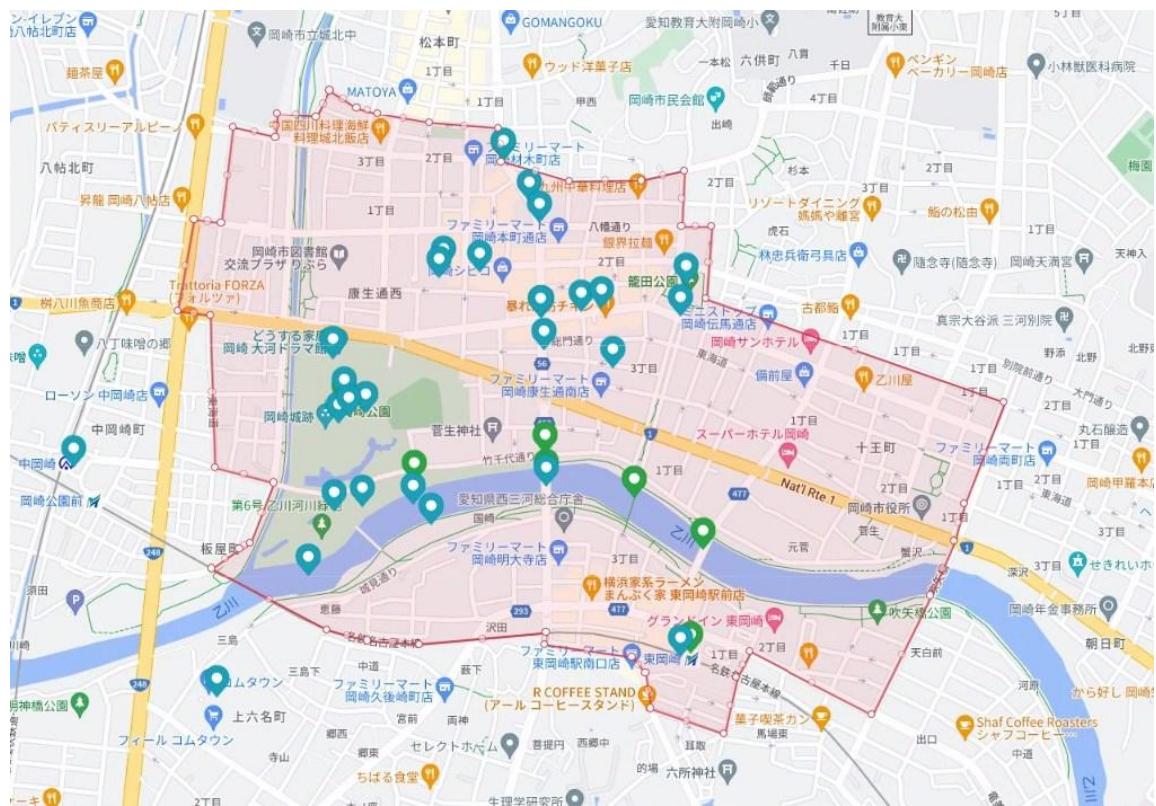
各数値は、スマートフォン位置情報から収集した
ビッグデータをもとに来街者数を推計する民間サ
ービスを活用したもので、本市が独自に推計したもの
である。なお、主な推計条件は次のとおりである。

①9~21 時の間に 1 日 1 時間以上滞在で 1 カウント、②1 日 1 人 1 カウントまで、③地区内の在住者・在勤者は除いて推計、④来街者には、市外在住者の他、QURUWA 地区外に居住する岡崎市民を含む、⑤日本国内のスマートフォンを保有していない外国人観光客は推計に含まない。



※基準値はH30年度
出典：岡崎市（ビッグデータをもとにした推計）

市中心部エリア図 (QURUWA 地区)



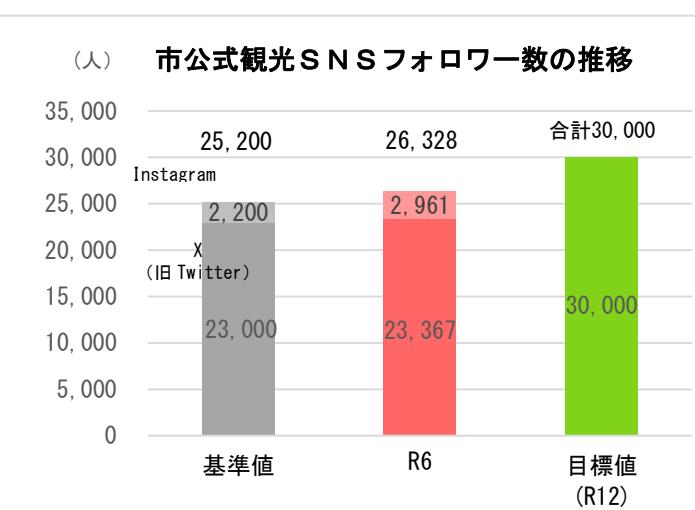
10 観光SNSフォロワー数

公式観光SNSとして、X（旧Twitter）で「岡崎おでかけナビ（@okazakitourism）」を、Instagramで「岡崎市観光推進課（@okazaki_ieyasukou）」を運用し、タイムリーな情報発信を行っている。

令和6年度は令和5年度からXは約370人、Instagramは約760人の新規フォロワーを獲得した。

SNSの活用による観光情報の発信・拡散は、若者を中心に本市の多様な魅力に触れる機会の提供につながることが期待されるため、イベントなどでPR出展する際にもフォローを呼びかけている。

基本施策3 目標指標



※基準値はR5年度

出典：岡崎市（年度末現在のフォロワー数）



【X（旧Twitter）】

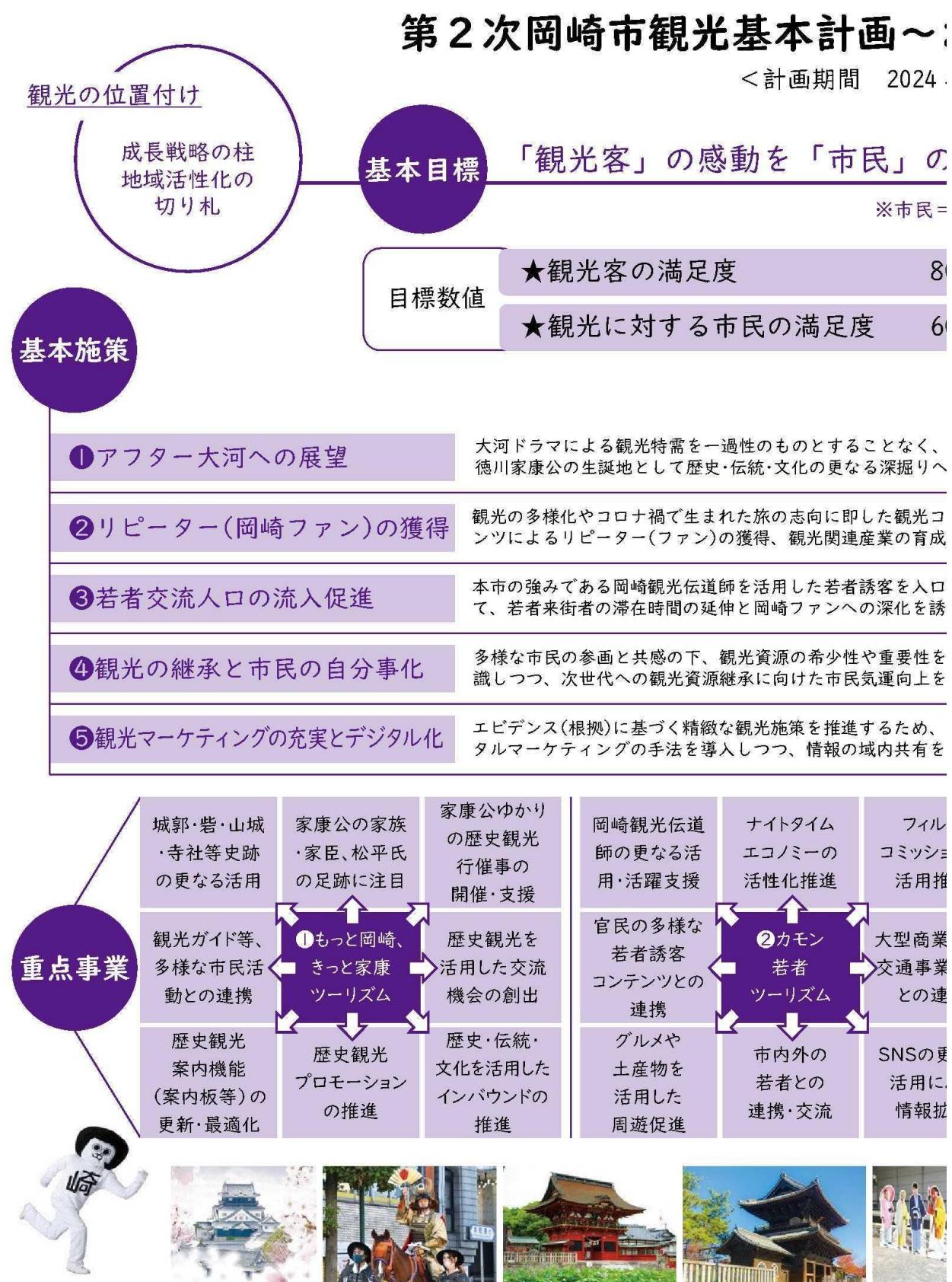


OKAZAKI_IEYASUKOU

【Instagram】

III 本市の観光施策

1 第2次岡崎市観光基本計画の概要



おかげさき観幸プラン 2030 ~

年度～2030年度>

幸せにつなげる 観幸都市 の創造

・岡崎に暮らす人、岡崎で働く人、岡崎の観光に携わる人

0%以上 (R5本市観光アンケート 73%)

0%以上 (R3市民意識調査 55%)

目指す姿
持続可能な交流
市場を拓き、
三河を導く岡崎市



計画の進捗確認のための参考目標数値		現 状	2030年
・	☆観光施設年間入込客数 ☆観光消費単価 (日帰り+宿泊)	386万人 (H28-H30平均) 28,000円 (R2-R4 平均)	425万人以上 35,000円以上
ンテ 支援。	☆来訪経験者のうち最近5年間で5回以上 ☆宿泊・飲食サービス業等従事者数	28% (R5調査) 14,631人 (R3調査)	35%以上 16,500人以上
とし 導。	☆20~30代年間来街者数 (市中心部) ☆観光SNSフォロワー数	134.8万人 (H30) 25,000人 (R6.3月)	148万人以上 30,000人以上
再認 図る。	☆市民の観光重要度意識 ☆市民のおもてなし活動参加意向	66.4% (R3調査) 28.1% (R3調査)	73%以上 30%以上
デジ 図る。	☆デジタルマーケティングを活用した観光イベントの最適化 ☆マーケティングに関する市域内ネットワークの構築・支援		3事業以上 1事業以上



2. 重点事業の実施状況

重点事業

1

シン・岡崎観光「もっと岡崎、きっと家康ツーリズム」

令和6年度の主な取り組み状況



地域歴史観光コースパンフレット4種



岡崎の偉人と巡る
LINEスタンプラリー

1. 地域歴史観光コース造成事業

アフターハシガタを意識して、大河ドラマにも登場した岡崎ゆかりの歴史人物に焦点を当てた観光コースを造成。パンフレット4種とあわせて、岡崎市の公式観光サイト内で全11コースを紹介している。

2. 家康行列 地域武将列

地域ゆかりの武将を地域住民が自ら演じる新たな隊列として、「地域武将列」を創設した。令和6年度は、六ツ美地域より「三河一の色男 大久保忠世列」、岩津地域より「松平家三代 松平信光列」が参加。

3. 岡崎の偉人と巡るLINEスタンプラリー

徳川家康公や瀬名姫など岡崎の偉人とLINEアプリのトーク画面で対話しながらゆかりの地を巡るストーリー仕立てのデジタルスタンプラリーを作成した。総勢800人が参加。

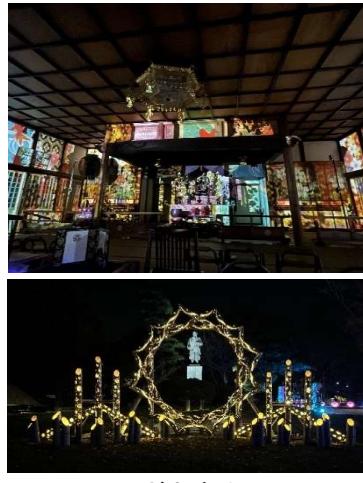
翌年度以降の実施予定等

- ・市内周遊コースの企画(継続)
- ・デジタルスタンプラリーの企画(継続)

令和6年度の主な取り組み状況



星町ミーティング



おかげさき宵まいり



謎解きゲーム

1. 星町ミーティング

岡崎観光伝道師の「H△G」が、中山間地域にある「乙女川キャンプ場 TAKIBI」で本市ゆかりのアーティストが集合する音楽イベントを開催した。イベントには「H△G」のファンを中心に150名ほどの集客があったほか、地域の飲食店の出店や地元食材を使った「最強汁」の販売、SNSの発信などで本市のPRにつながった。

2. おかげさき宵まいり

岡崎城公園から松應寺まで至るルートをイルミネーションで彩るとともに、ルート近くの飲食店と連携して夜の街歩きイベントを実施した。スタート地点の岡崎城公園にはイルミネーションのほか竹灯りを配置し、また、ゴール地点の松應寺には本堂内の壁4面にプロジェクションマッピングを投影するイマーシブコンテンツを導入した。

3. 謎解きゲーム

徳川家康公生誕の地・岡崎で家康公ゆかりの寺社等を巡りながら、ゲーム感覚で歴史を学べるリアル謎解きゲームを開催した。謎解きスポット周辺の飲食店と連携し、クーポン提示でお得なサービスが受けられる特典を導入し、参加者の市内周遊を促進した。

翌年度以降の実施予定等

- ・岡崎観光伝道師を活用したイベントの企画
- ・夜間の市内周遊イベントの企画（継続）

令和6年度の主な取り組み状況

<花火大会 無料観覧場所>



岡崎市民会館



図書館交流プラザりぶら



六名公園

1. 花火大会 オーバーツーリズム対策

花火大会打上会場周辺における混雑緩和を目指し、有料観覧席を設置した。有料観覧席を利用しない人に対しては、無料観覧場所として、図書館交流プラザりぶら、岡崎市民会館、六名公園を飲食出店エリアに設定。また、マイカー利用者には、岡崎中央総合公園を無料サテライト会場とした。その他、イオンモール岡崎屋上駐車場も協力サテライト会場とすることで、来場者の安全を確保した。

翌年度以降の実施予定等

打上会場近くの有料観覧席の設置と、無料観覧会場の設置(継続及び会場エリアの拡大検討)

令和6年度の主な取り組み状況



タイ・台湾向け観光情報発信事業



観光アンケート

1. インバウンド広域連携事業

台湾・タイ市場向けの情報発信や観光スポットを回遊するコースの造成、現地へのセールスコール等を実施した。

2. メディア宣伝

本市の中山間地域「オクオカ」のPRにつながるキャンプ特集や、かき氷街道の紹介、市内周遊を促進するイベント等の宣伝を雑誌で行った。また、若者向けの電子雑誌「旅色」で旅行プランを提案するページを作成し、掲載した。

3. 観光アンケート

当市来訪者向けの観光アンケートを実施した。

令和6年度は、市内在住者から1029件、市外訪問者から1407件収集した。

翌年度以降の実施予定等

- ・造成したプログラムの販売支援
- ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会に継続して参画
- ・効果的なメディア宣伝の実施
- ・来訪者向けのアンケートを継続して収集。

3 年間実施事業

(1) 観光イベント

令和6年度の観光イベント入込客数は、調査対象を追加したことにより、令和5年度から約3.3万人(4.7%)増加した。

4月の家康行列には、岡崎観光伝道師の佐野勇斗さんが家康公役として、同じく岡崎観光伝道師の青木源太さんが総合MCとして出演した。

12月の家公生誕月間では若者をターゲットとしたおかざき宵まいりや、全国武将サミット2024、家公生誕祭、家公生誕花火など、多様なイベントを開催した。

市内観光イベント入込客数の推移

(単位：人)

	平成4年度	令和5年度	令和6年度
桜まつり	258,000	350,000	305,000
家康行列	12,000	60,000	88,000
将棋まつり	400	1,041	452
五万石藤まつり	62,000	30,000	18,826
岡崎城下家康公夏まつり	13,275	12,500	6,500
岡崎城下家康公夏まつり 花火大会	30,000	200,000	190,000
岡崎城下家康公秋まつり	25,000	30,000	25,000
岡崎ジャズストリート	20,000	25,000	15,096
家公生誕月間	7,000	8,810	22,204
駅マエ縁日	(把握対象外)	(把握対象外)	4,500
ラリージャパン	"	"	9,618
オクオカわんぱくまつり	"	"	1,050
くらがり渓谷紅葉まつり	"	"	9,700
ぬかたふるさとまつり	"	"	8,000
かき氷街道	"	"	30,784
六ツ美商工まつり	"	"	16,000
合計	427,675	717,351	750,730

開催時期及び開催場所

イベント名	開催時期	開催場所
桜まつり	令和6年3月22日（金）～4月7日（日）	岡崎城公園一帯
家康行列	令和6年4月7日（日）	伊賀八幡宮～乙川河川敷
将棋まつり	令和6年4月27日（土）、28日（日）	岡崎市せきれいホール
五万石藤まつり	令和6年4月19日（金）～5月5日（祝）	岡崎城公園一帯
岡崎城下家康公夏まつり	令和6年7月27日（土）～9月1日（日） (8月31日（土）、9月1日（日）は中止)	岡崎城公園ほか
岡崎城下家康公夏まつり花火大会	令和6年8月3日（土）	乙川・矢作川河畔
岡崎城下家康公秋まつり	令和6年11月2日（土）、3日（日）	乙川河川敷、岡崎城公園内多目的広場ほか
岡崎ジャズストリート	令和6年11月2日（土）、3日（日）	岡崎城二の丸能楽堂ほか
家康公生誕月間	令和6年12月7日（土）～26日（木）	岡崎城公園ほか
駅マエ縁日	令和6年4月27日（土）、7月26日（金）、 10月26日（土）	出会いの杜公園ほか
ラリージャパン	令和6年11月21日（木）～24日（日）	岡崎中央総合公園、千万町楽校ほか
オクオカわんぱくまつり	令和6年12月7日（土）	わんパーク
くらがり渓谷紅葉まつり	令和6年11月16日（土）～12月8日（日）	くらがり渓谷
ぬかたふるさとまつり	令和6年11月17日（日）	豊富小学校運動場周辺
おかざきかき氷街道	令和6年4月27日（土）～9月29日（日）	市内8店舗
六ツ美商工まつり	令和6年10月20日（日）	六ツ美市民センター、六ツ美体育館

※岡崎公園は令和6年12月26日「岡崎城公園」に名称変更

(2) メディア活用

令和5年度に引き続き、地上波で花火大会が生中継された。また、複数のテレビ番組や雑誌記事において歴史観光が取り上げられた。

本市の中山間地域オクオカの観光資源であるかき氷街道やアウトドア施設は、雑誌への掲載を中心に東海地方だけでなく全国に情報が発信された。

また、令和6年度のフィルムコミッショナリ事業では、映画『明日を綴る写真館』を始めとした撮影支援の実績を重ねており、ロケツーリズムの促進が期待される。

メディア掲載実績（主なもの）

時期	内容	媒体
4月6日（土）	三河武士のやかた 家康館	歴史人（雑誌）
6月16日（日）	家康合戦譚（企画展）	一個人（雑誌）
6月28日（金）	オクオカ、かき氷街道	旅行読売（雑誌）
8月3日（土）	花火大会	岡崎城大花火 (テレビ)
8月27日（火）	アウトドア施設	男の隠れ家（雑誌）
10月14日（月）	岡崎城	新日本風土記 (テレビ)
11月19日（火）	宵まいり	旅色（web）
11月20日（水）	徳川家康公天下人への道（謎解きゲームイベント）	歴史道（雑誌）
12月11日（水）・ 18日（水）	岡崎城、岡崎ニューグランドホテル	令和の三英傑 (テレビ)
12月14日（土）	岡崎城、龍城神社、家康公像、岡崎グルメ	千原ジュニアの愛知あたりまえワールド（テレビ）
12月16日（月）	徳川家康公天下人への道（謎解きゲームイベント）	時空旅人別冊（雑誌）
3月5日（水）	周遊観光コース	旅色（web）

フィルムコミッショナリ実績（主なもの）

時期	タイトル	ロケ地
4月14日（日）	旅人検視官 道場修作（テレビ）	岡崎城、八丁味噌蔵
6月7日（金） 公開開始	明日を綴る写真館（映画）	市内各地（乙川、伊賀川、上地八幡宮等）
6月21日（金）	朽ちないサクラ（映画）	市内各地（八柱神社、六供配水場等）
7月26日（金） 公開開始	乱歩の幻影（映画）	市内各地（桜城橋、十王公園等）

IV 総合分析

1 目標指標

指標名		基準年度	基準値	実績値 (R6)	目標値 (R12)	達成率
基本目標	観光客の満足度	R5	73%	76.4%	80%	95.5%
	観光に対する市民の満足度※1	R3	55%	69.9%	60%	116.5%
基本施策1	観光施設年間入込客数	H28~30平均	386万人	345万人	425万人	81.2%
	観光消費単価（日帰り+宿泊）	R2~4平均	28,000円	28,266円	35,000円	80.8%
基本施策2	来訪経験者のうち最近5年間で5回以上	R5	28%	42%	35%	120%
	宿泊・飲食サービス業等従事者数※2	R3	14,631人	—	16,500人	—
基本施策3	20~30代年間来街者数（市中心部）	H30	134.8万人	114.3万人	148万人	77.2%
	観光SNSフォロワー数	R5	25,000人	26,328人	30,000人	87.8%
基本施策4	市民の観光重要度意識※3	R3	66.4%	83.1%	73%	113.8%
	市民のおもてなし活動参加意向※4	R3	28.1%	—	30%	—
基本施策5	デジタルマーケティングを活用した観光イベントの最適化	R5	0事業	2事業	3事業	66.7%
	マーケティングに関する市域内ネットワークの構築・支援	R5	0事業	0事業	1事業	0%

※1 3年に一度実施する「岡崎市市民意識調査」における数値。「商業・観光」分野の満足度で11段階評価のうち5以上とした割合。

※2 5年に一度実施する「経済センサス」における旅行業、宿泊業、飲食店等、鉄道業、道路旅客運送業の従事者数。

※3 3年に一度実施する「岡崎市市民意識調査」における数値。「商業・観光」分野の重要度で11段階評価のうち5以上とした割合。

※4 3年に一度実施する「岡崎市市民意識調査」における数値。「観光客を迎えるためのボランティア参加意向」で参加意向ありとした割合。

令和6年度の調査では設問がなかったため実績データなし。

2 まとめ

令和6年度から第2次観光基本計画～おかざき観光幸プラン2030～がスタートし、アフターハーフ、アフターコロナを見据えた施策を展開した。岡崎城公園の入込客数は大河ドラマ「どうする家康」放送の影響があった令和5年度に比べて減少しているものの、コロナ以前の基準値の約1.5倍を記録しており、観光特需を引き継いだ歴史観光の促進ができている。一方で、八丁味噌蔵や奥殿陣屋などといった岡崎城公園以外の歴史施設への入込客数はコロナ以前の基準値を下回る結果となっているため、さらなる観光コンテンツの充実・最適化が求められる。

直近の5年以内で5回以上岡崎市を訪問しているリピーターの割合は42%となり、目標の35%を大きく超える結果となった。また、若者来街者も昨年に引き続き増加し、令和6年度は令和5年度から約1万人増加した114万3千人を記録しており、リピーター（岡崎ファン）の獲得や若者交流人口の流入促進を目的とした施策の成果があった。

デジタルマーケティングを活用した観光イベントの最適化として、市内の周遊を促進する「岡崎の偉人と辿るLINEスタンプラリー」及び「隠れオンエアバードを探せ！」を実施し、好評を得た。

令和7年度は、大型イベントにおけるオーバーツーリズム対策の強化や、イベント以外での観光誘客、周遊観光施策の継続など、さらなる観光振興を図る必要がある。

第2部 資料編

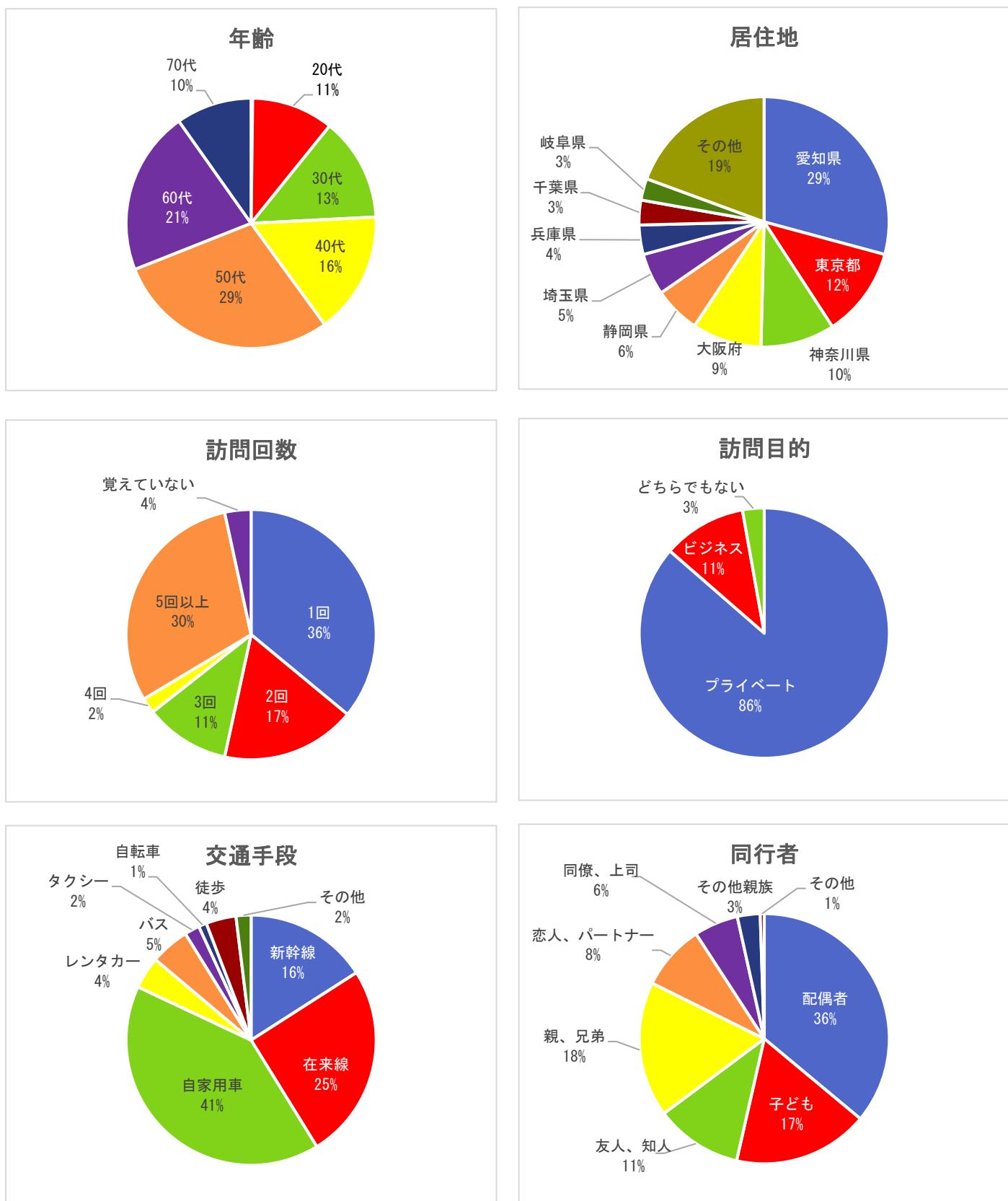
1 岡崎市来訪経験者アンケート調査結果

調査期間：令和6年9月19日(木)～令和6年9月25日(水)

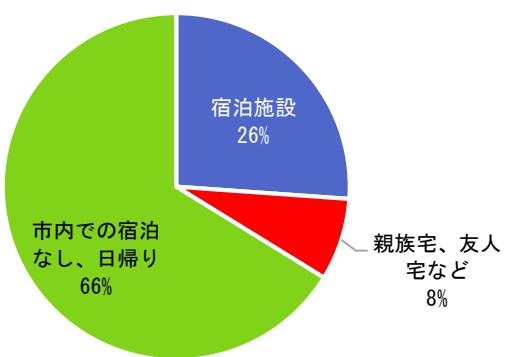
調査対象：全国の15歳から79歳で、直近5年以内に本市を訪れたことのある男女各250人

調査方法：楽天インサイト会員を対象にしたウェブアンケート

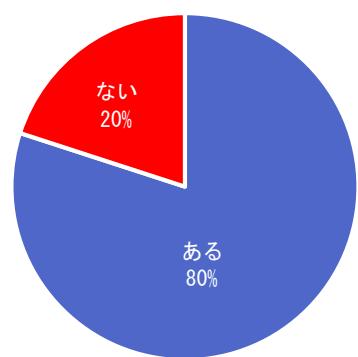
調査機関：楽天インサイト株式会社



宿泊の有無

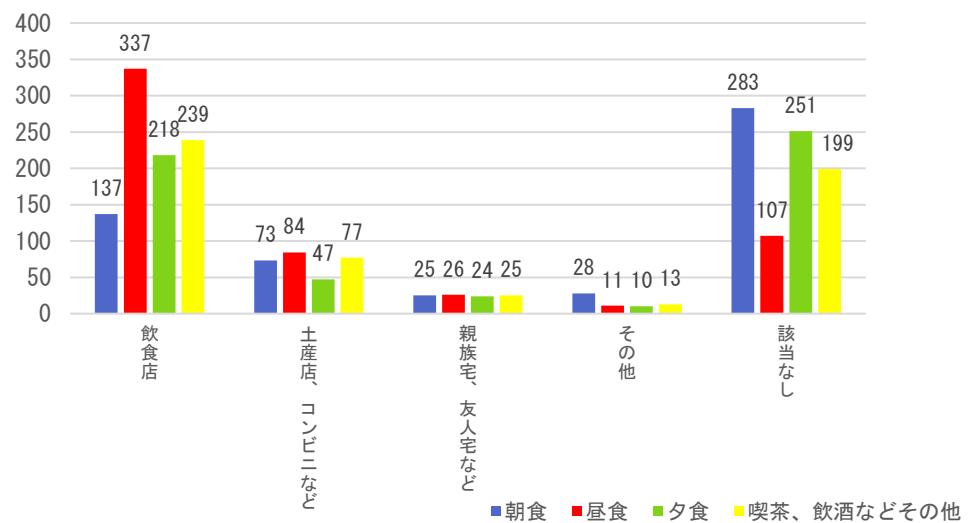


再訪の意欲



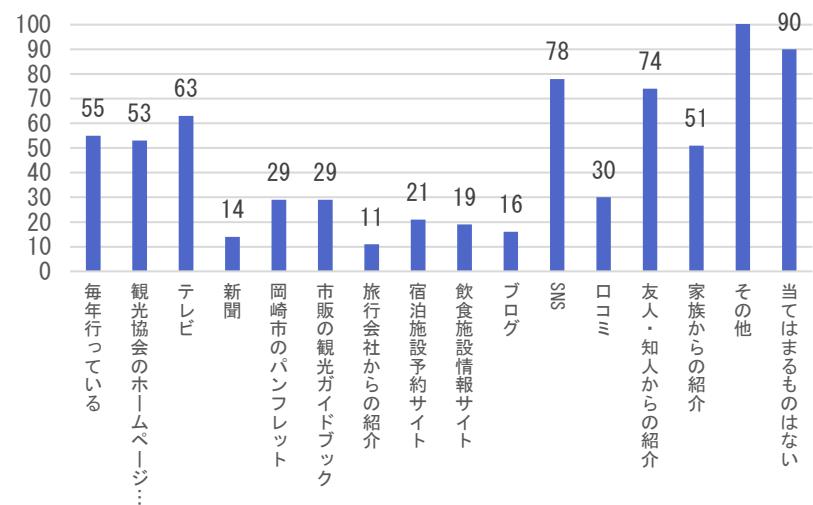
(人)

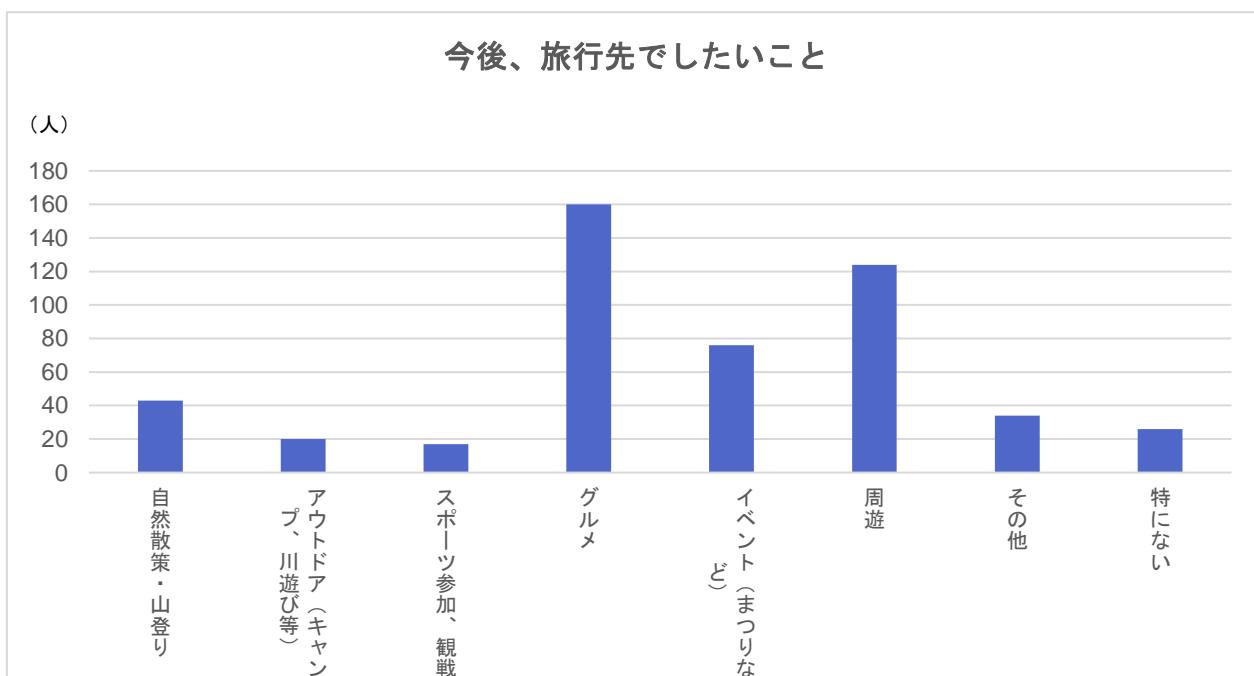
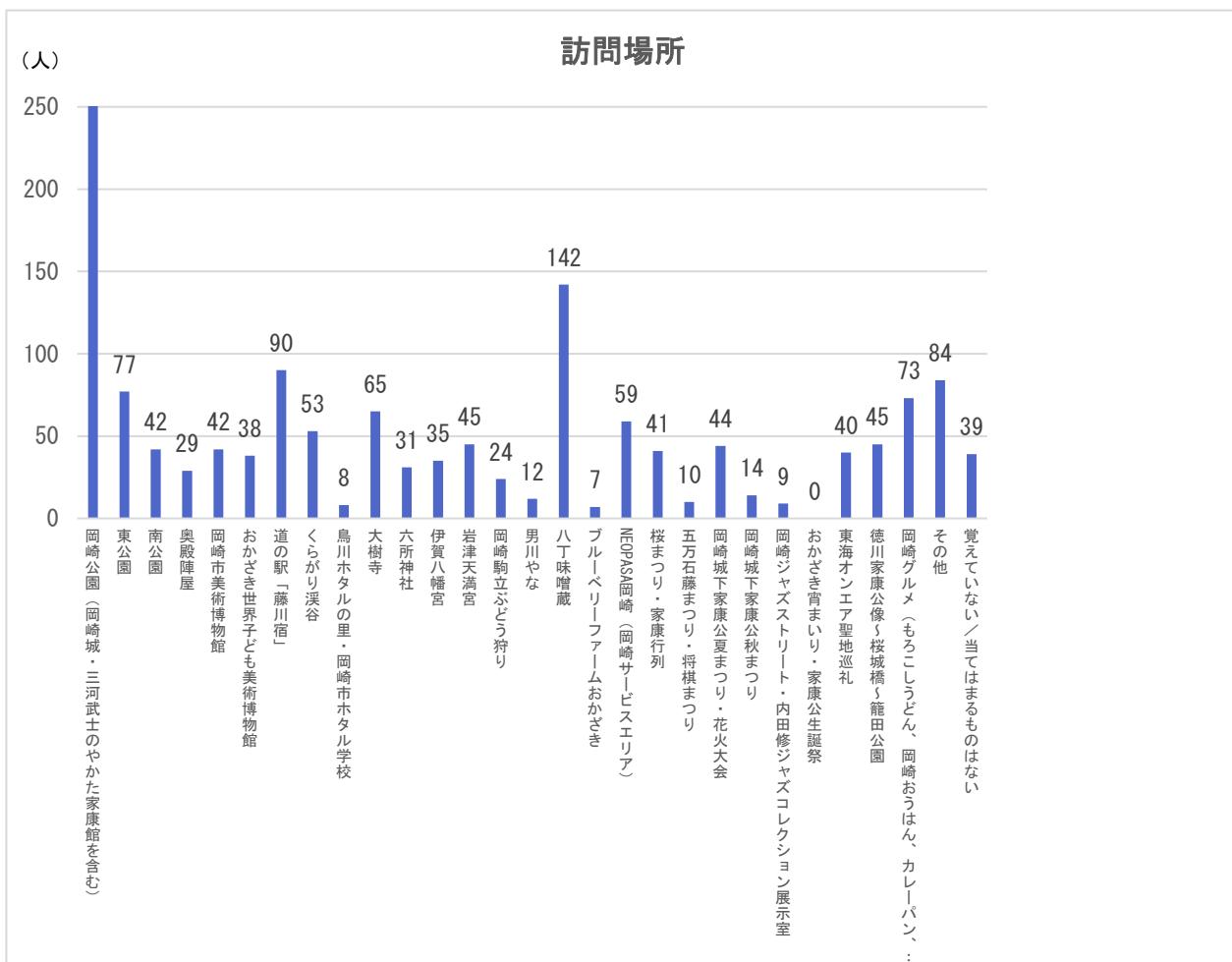
市内での食事



(人)

訪問のきっかけ



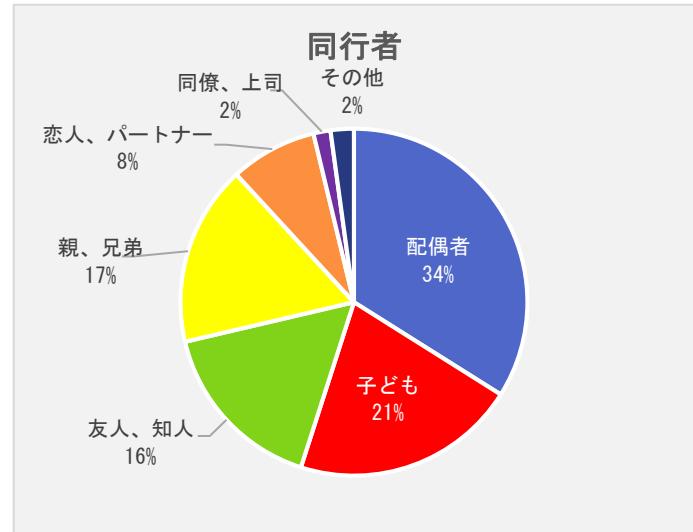
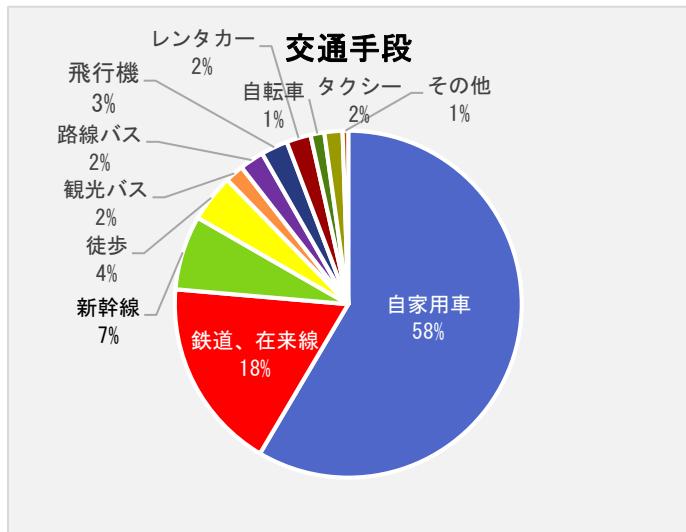
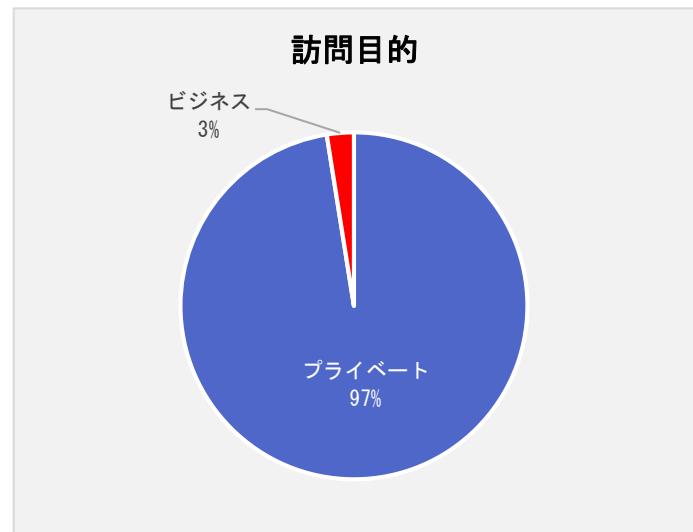
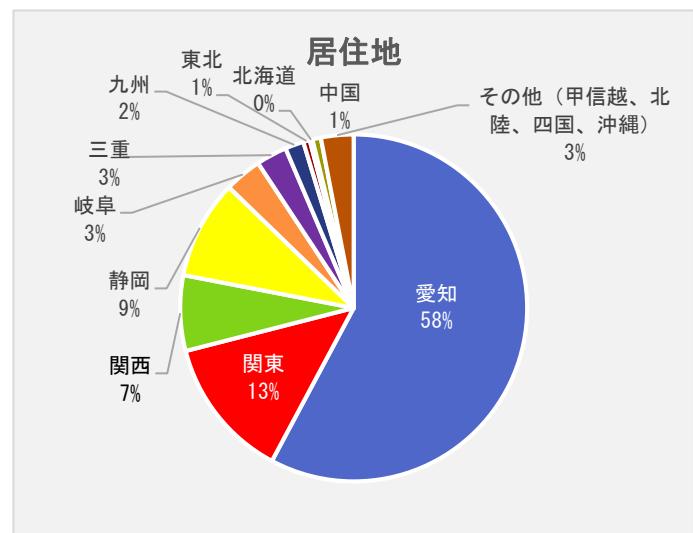
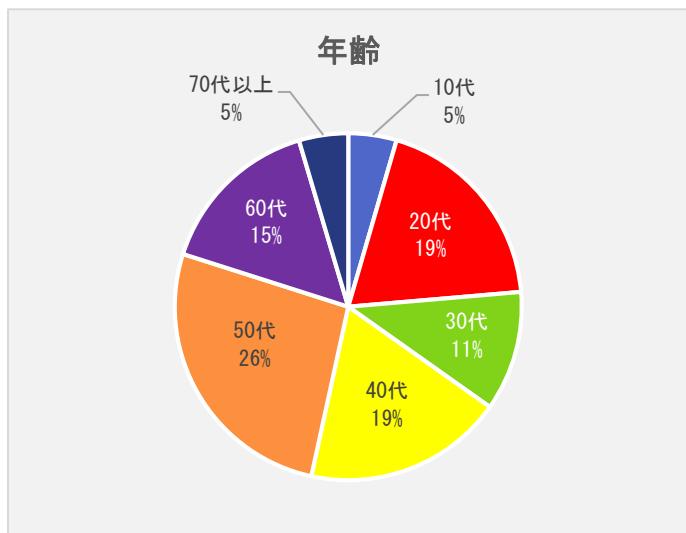


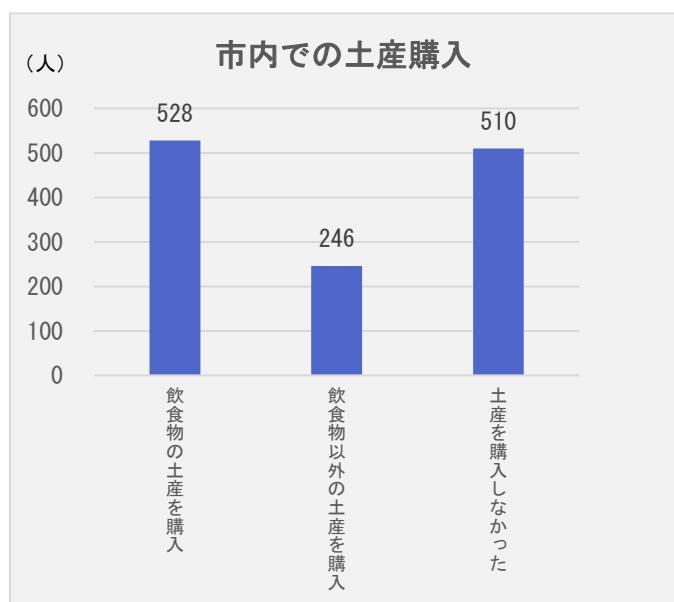
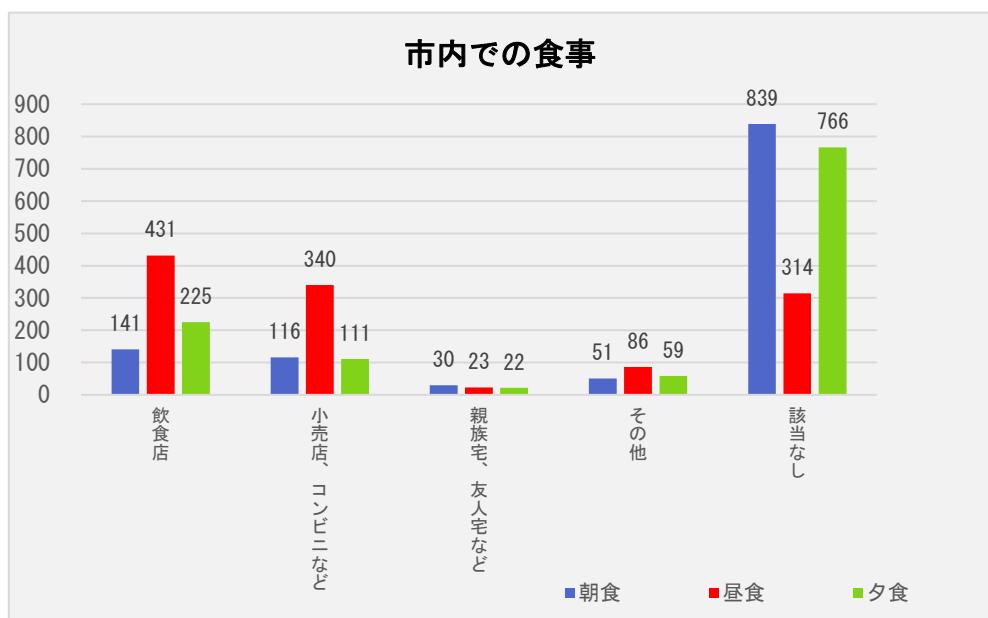
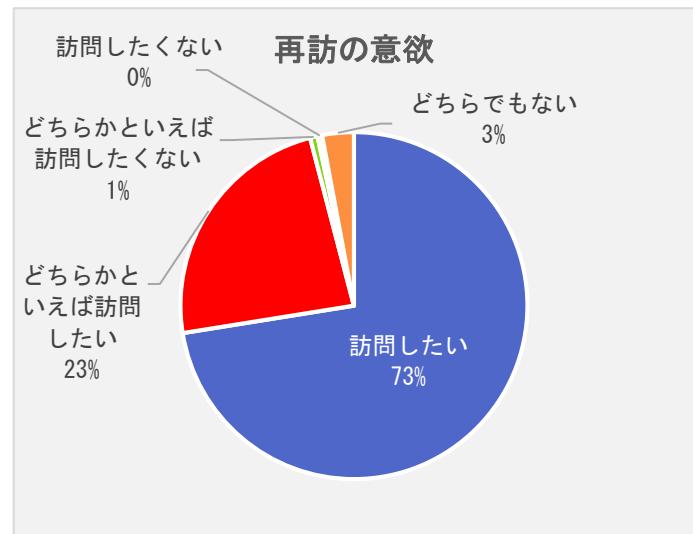
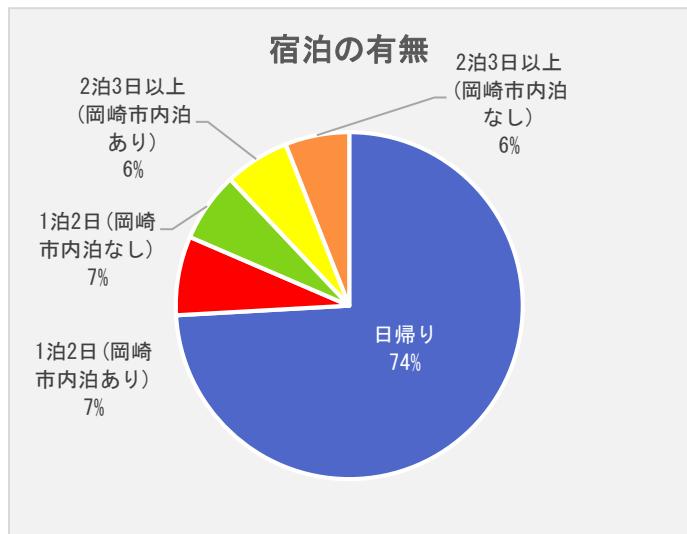
2 岡崎市観光アンケート（市外）調査結果

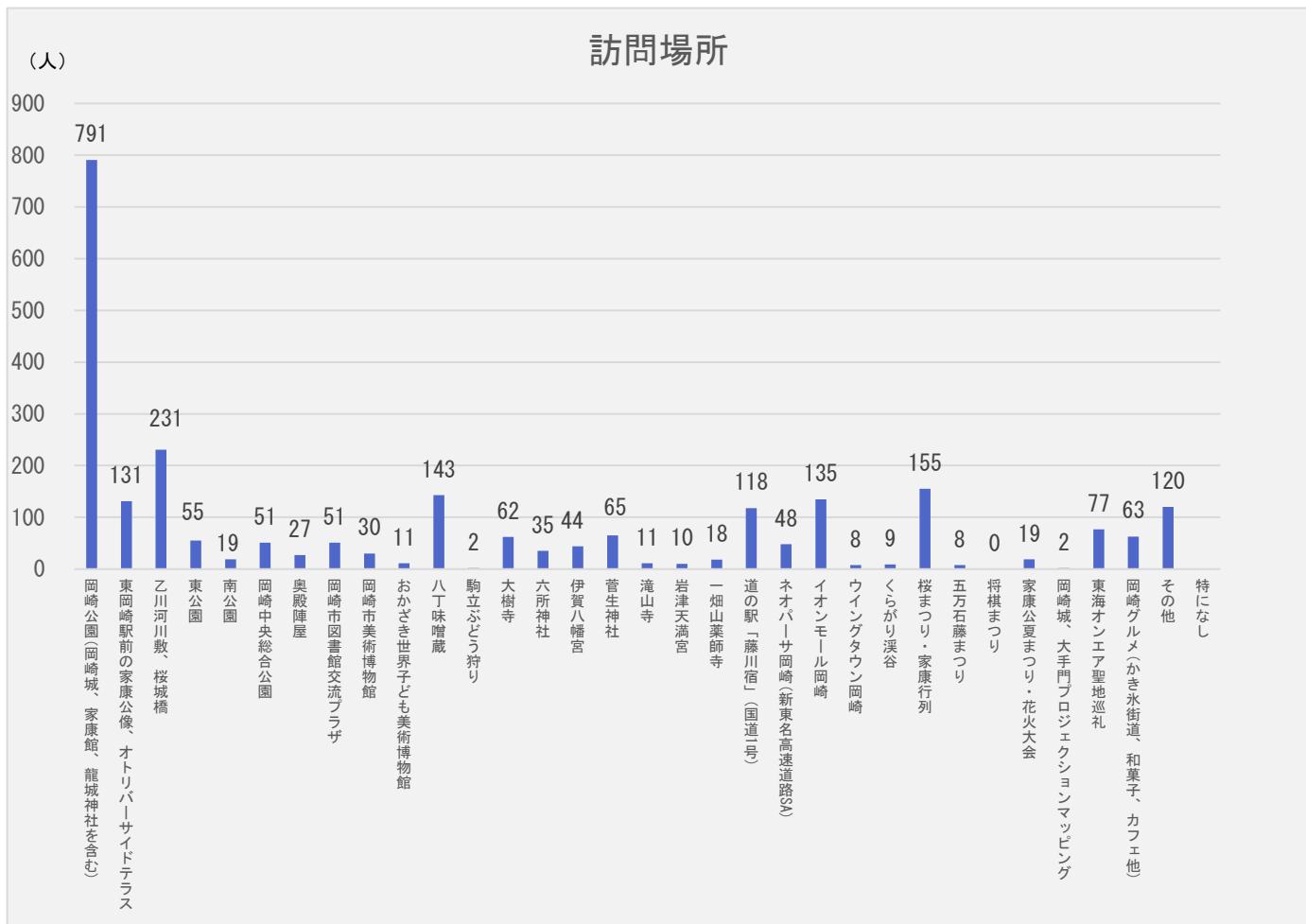
調査期間：令和6年2月1日（木）～令和7年1月31日（金）

調査対象：15歳以上の市外在住者 1,155人

調査方法：あいち電子申請・届出システムによるアンケート





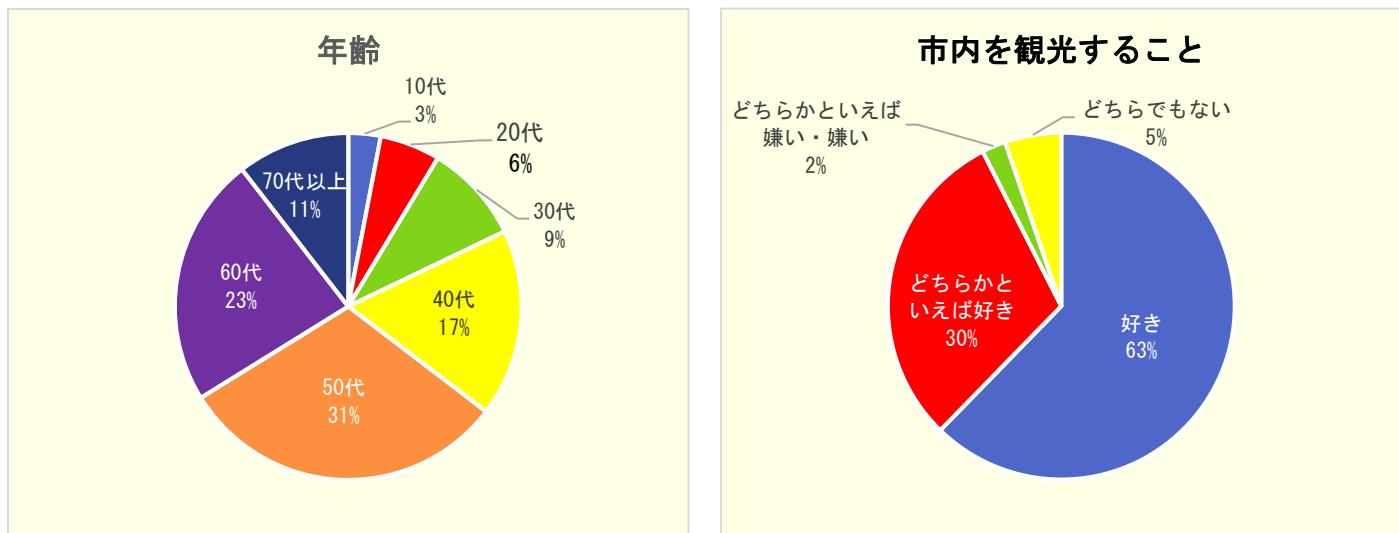


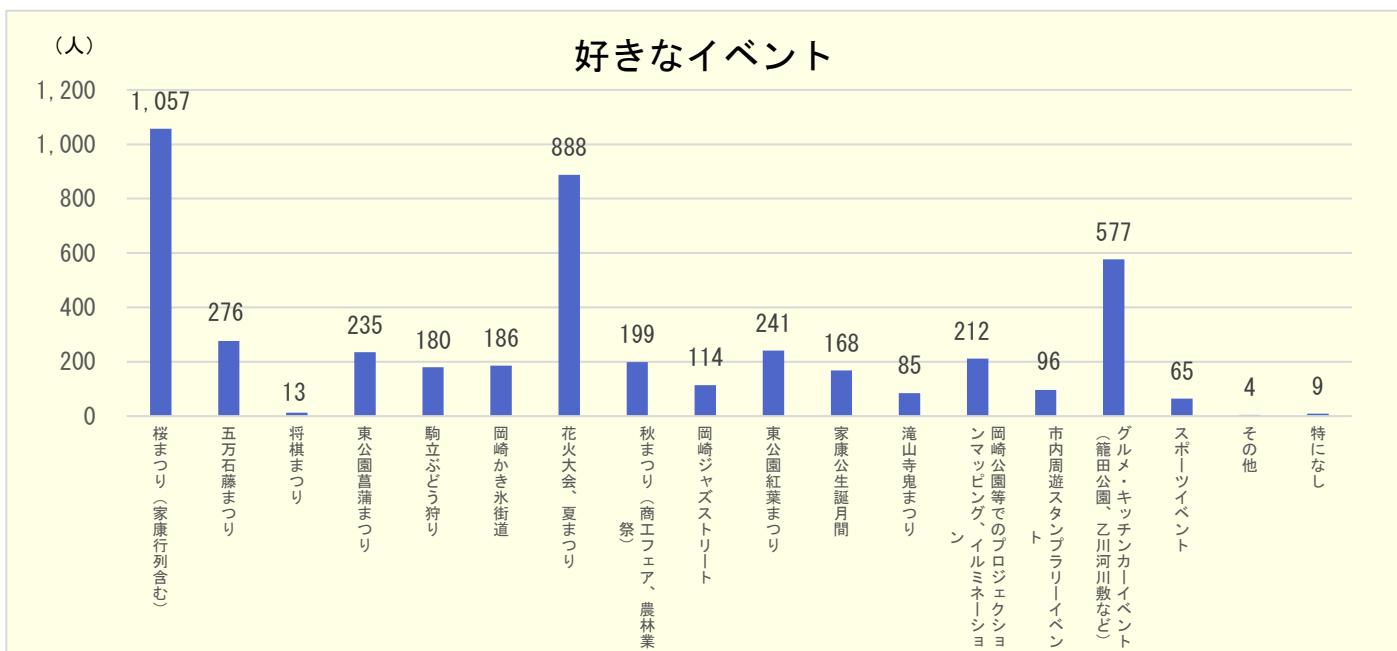
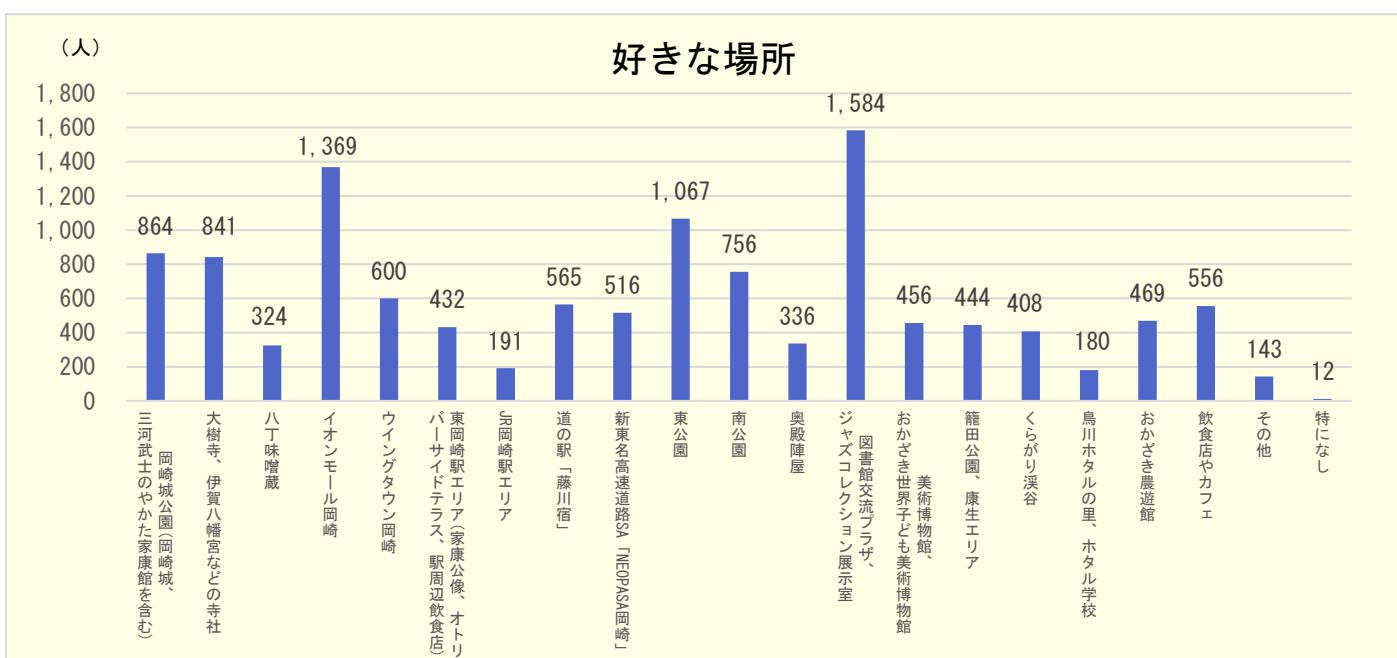
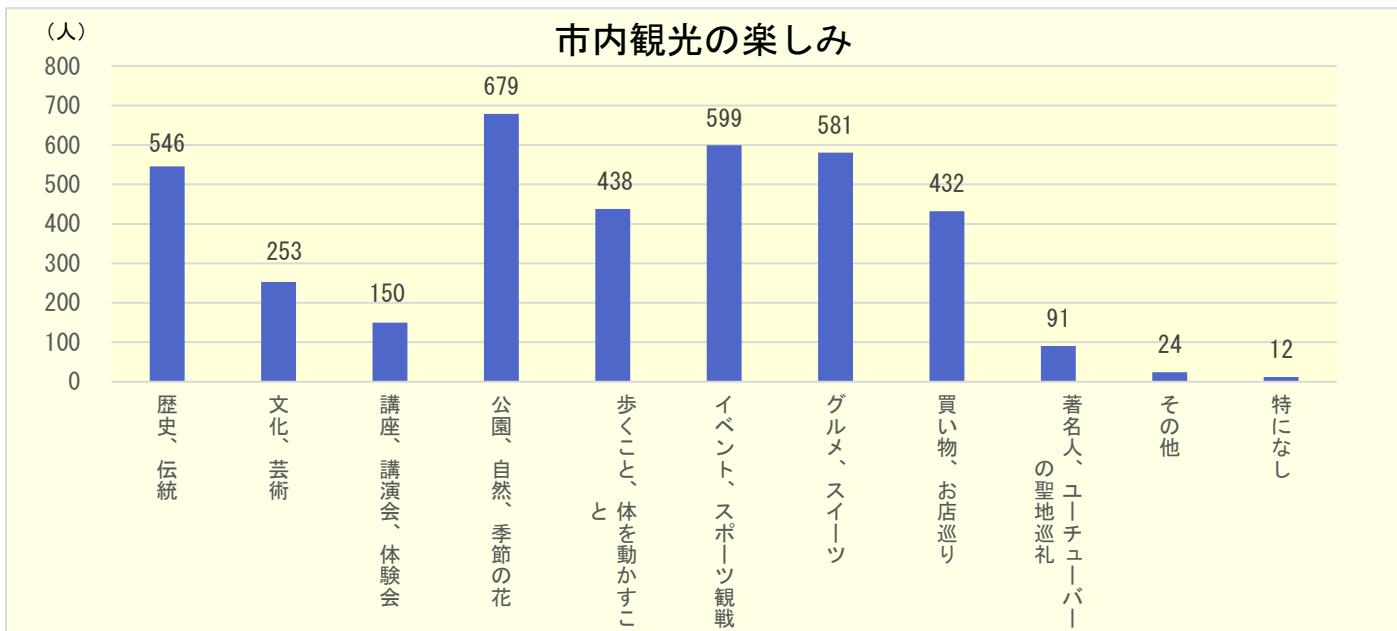
3 岡崎市観光アンケート（市内）調査結果

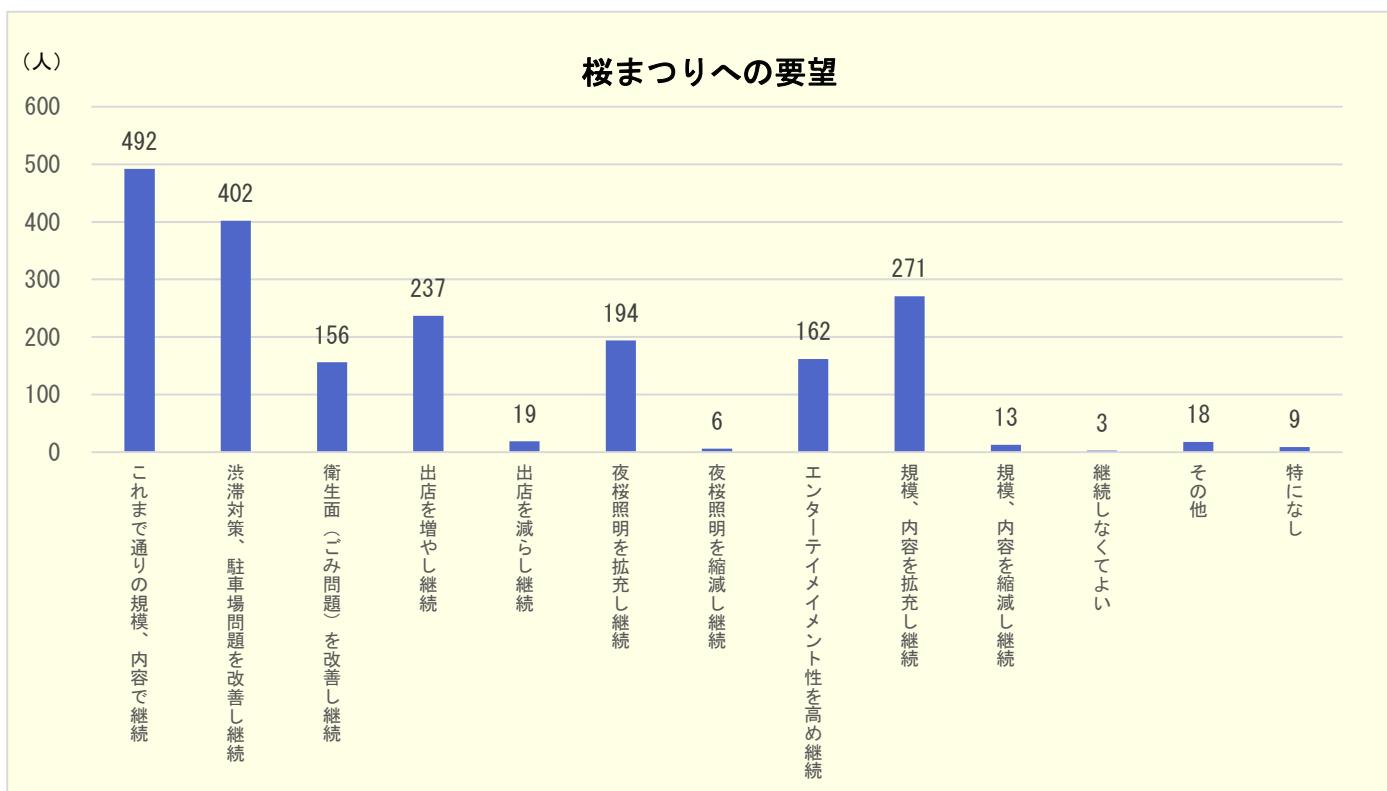
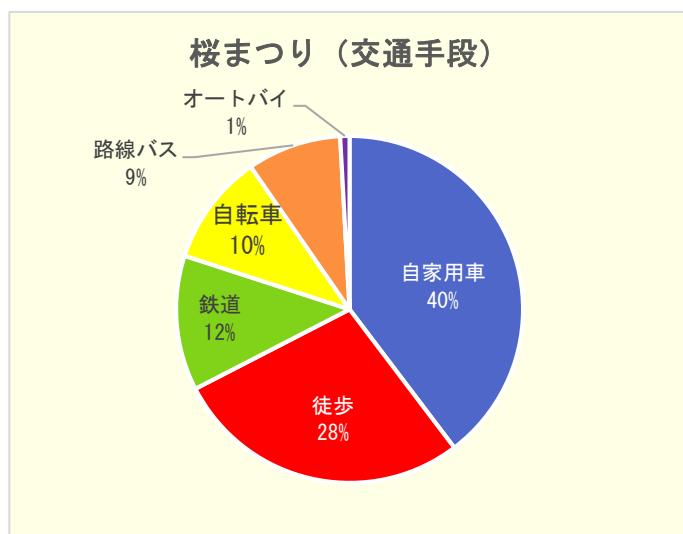
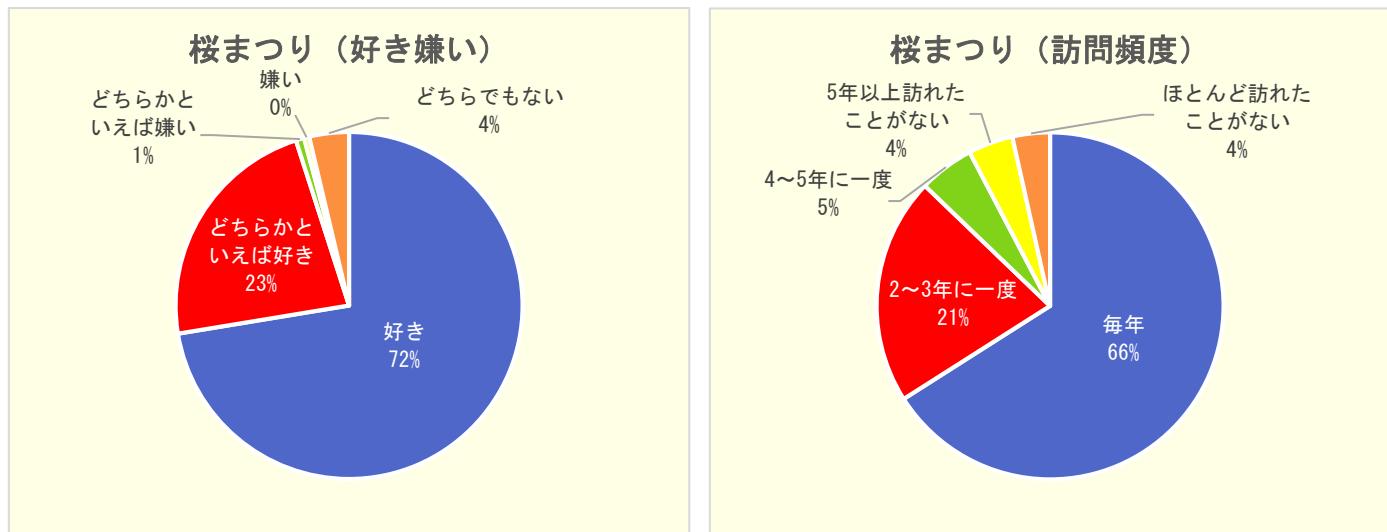
調査期間：令和6年2月1日(木)～令和7年1月31日(金)

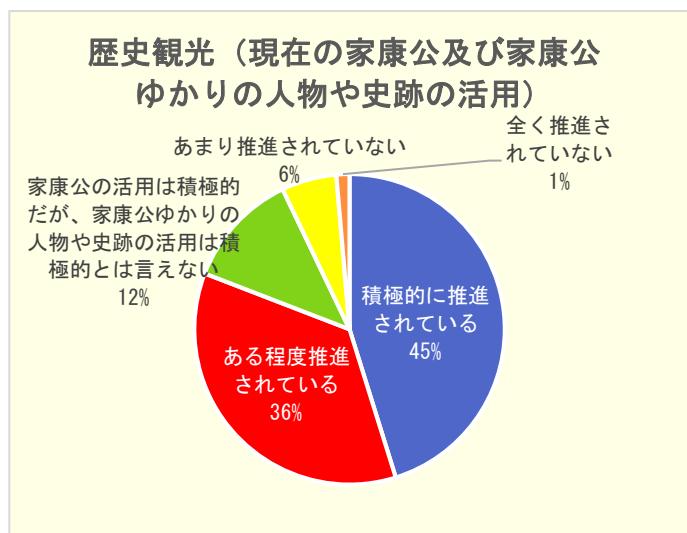
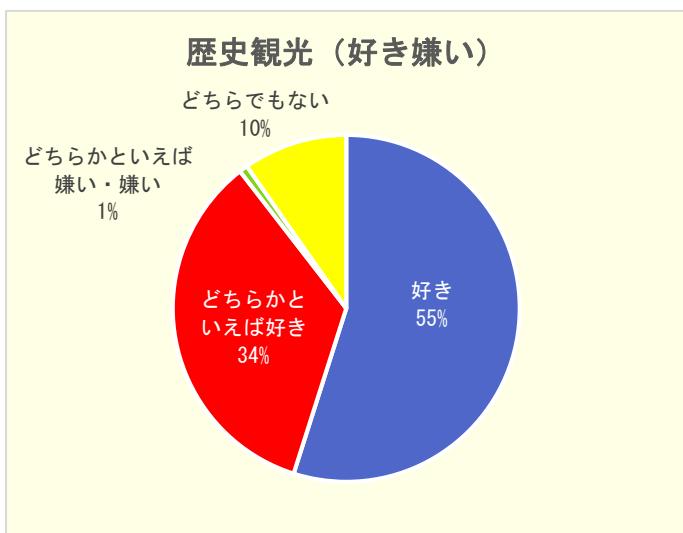
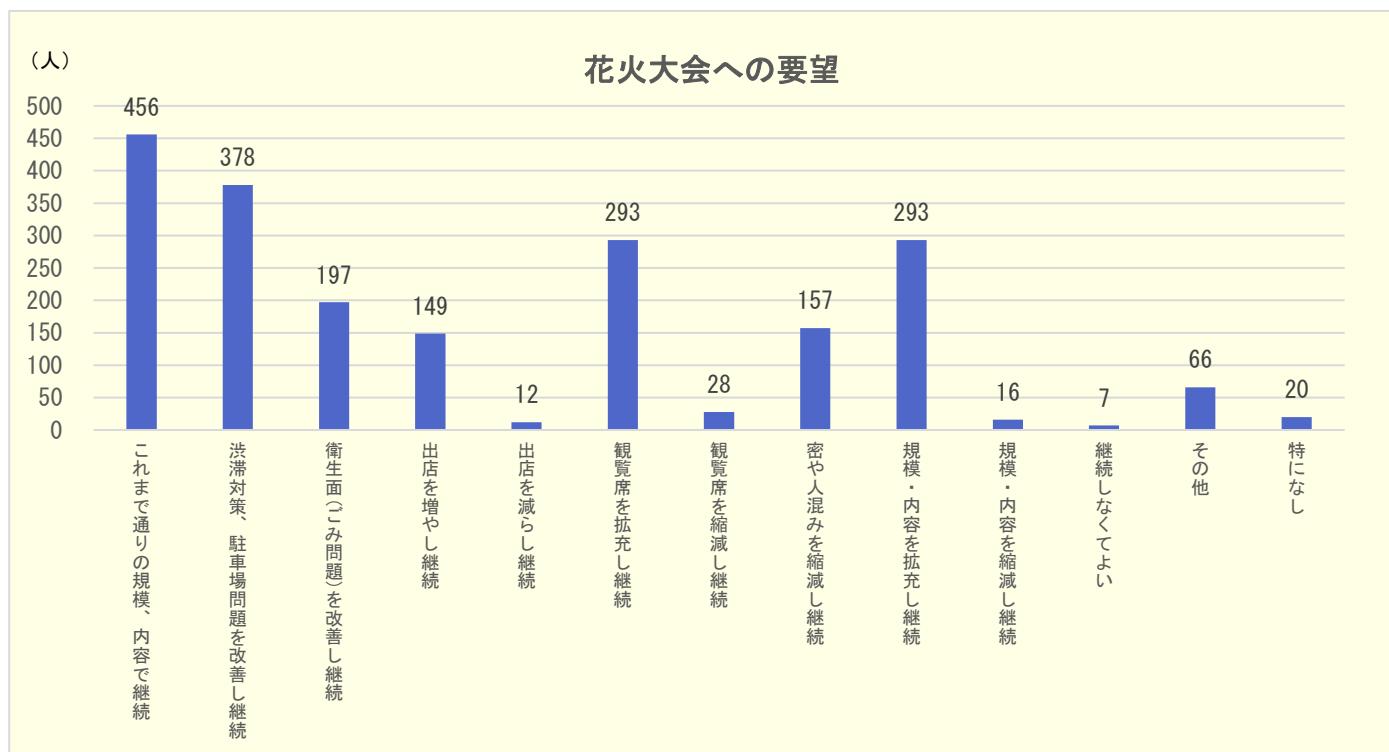
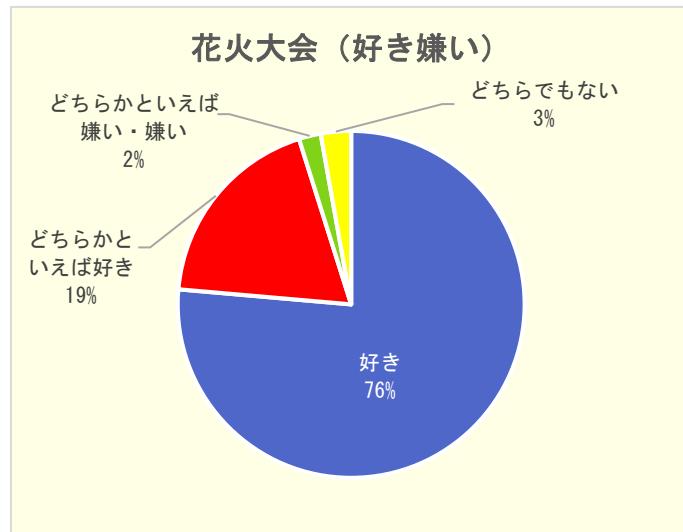
調査対象：15歳以上の市内在住者 1,029人

調査方法：あいち電子申請・届出システムによるアンケート

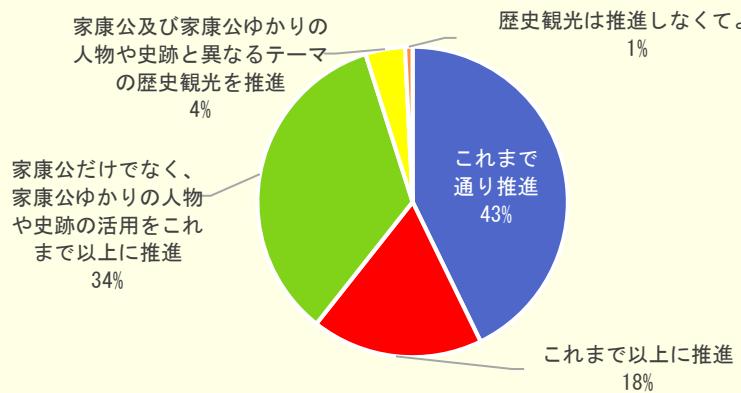






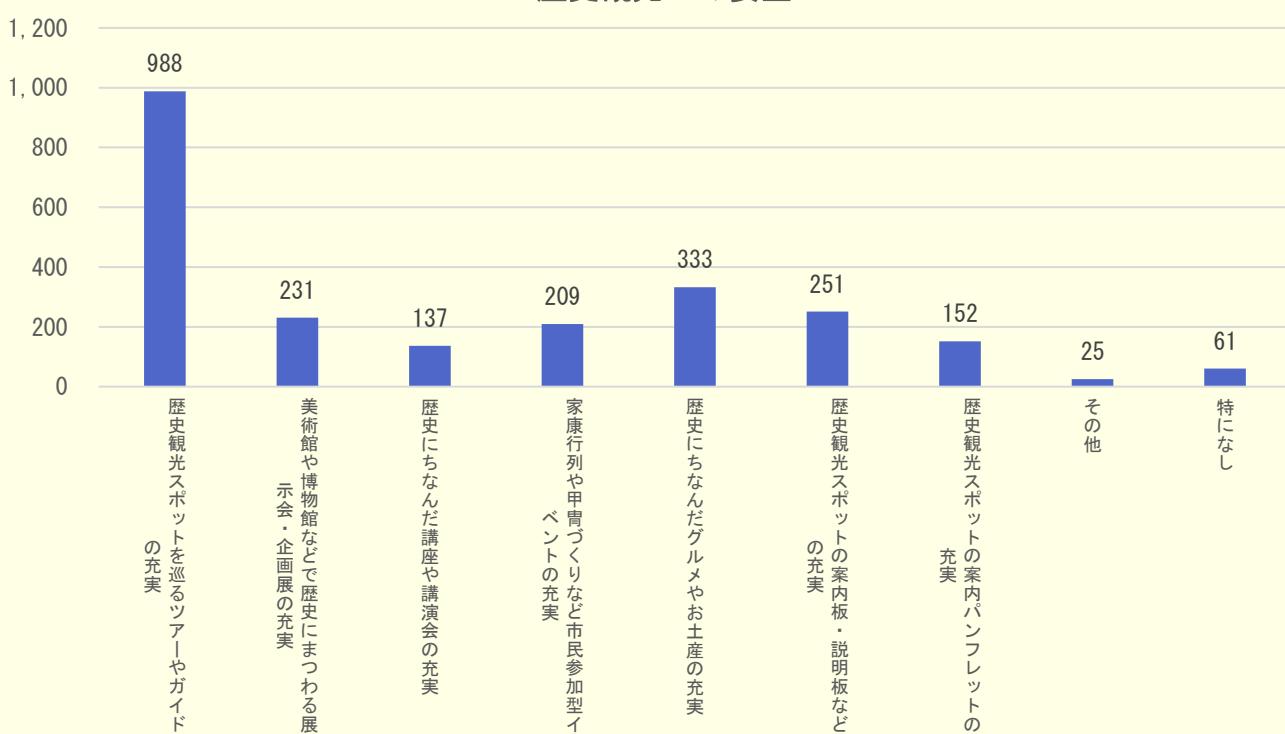


歴史観光（今後の家康公及び家康公ゆかりの人物や史跡の活用）

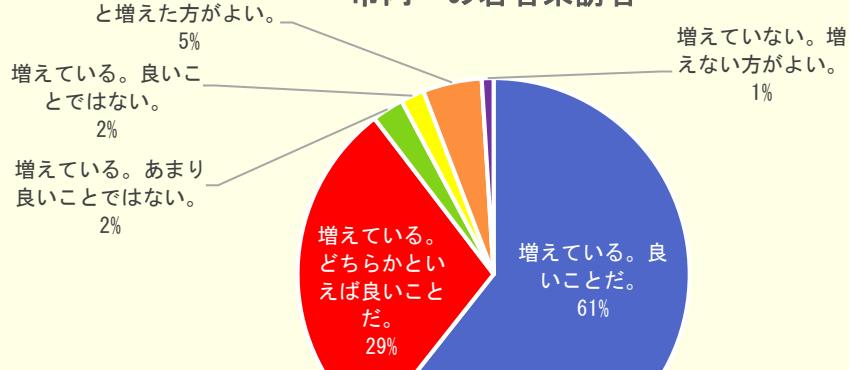


(人)

歴史観光への要望



市内への若者来訪者



令和 7 年度版 岡崎市観光白書
(令和 6 年度年次報告書)

発行年月：令和 7 年 10 月
発 行：岡崎市
問 合 せ：〒444-8601 岡崎市十王町二丁目 9 番地
岡崎市経済振興部観光推進課
(電 話) 0564-23-6384
(F A X) 0564-23-6731